

令和 6 年度

富里市歳入歳出決算に係る
主要施策の成果等に関する説明書



富 里 市

目 次

・職員研修事業（職員のスキルアップ）【総務課】	5
・広報事業（市公式ホームページの快適化）【広報情報課】	6
・ファンクラブ運営事業（ファンクラブの設立・運営）【広報情報課】	7
・庁舎管理事業（公共施設の省エネルギー化）【財政課】	8
・公共交通機関推進事業（地域に合った公共交通体系づくり）【経営戦略課】	9
・男女共同参画推進事業（男女共同参画社会づくり）【経営戦略課】	10
・市民活動サポートセンター事業（市民活動サポートセンターの充実・強化）【市民活動推進課】	11
・防災事業（災害対策の強化／危機管理体制の強化）【防災課】	12
・防災行政無線事業（危機管理体制の強化）【防災課】	13
・多文化共生推進事業（多文化が共生するまちづくり）【市民活動推進課】	14
・情報システム管理事業（デジタル化の推進）【広報情報課】	15
・税務総務事業（デジタル化の推進）【課税課】	16
・戸籍住民基本台帳事業（デジタル化の推進）【市民課】	17
・社会福祉総務事業（地域福祉力の強化）【社会福祉課】	18
・社会福祉総務事業（地域福祉セミナーの開催）【社会福祉課】	19
・社会福祉総務事業（結婚から子育てまでの重点支援）【社会福祉課】	20
・自立生活支援事業（自立した生活への支援）【生活支援課】	21
・介護保険支援事業（介護保険制度の安定的な運営）【高齢者福祉課】	22
・障害者総合支援区分認定事業（障害者の暮らしづくり）【社会福祉課】	23
・障害者総合支援介護・訓練等給付事業（障害者の暮らしづくり）【社会福祉課】	24
・障害者総合支援地域生活支援事業（障害者の暮らしづくり）【社会福祉課】	25
・後期高齢者健康診査受託事業（後期高齢者健康診査の実施）【国保年金課】	26
・私立保育園等運営助成事業（子どものための教育・保育の充実）【子育て支援課】	27
・放課後児童健全育成運営事業（放課後児童健全育成の充実）【子育て支援課】	28
・子ども等医療費助成事業（子ども医療費制度の充実）【子育て支援課】	29

・とみさと入学お祝い金事業（子育て世帯の支援）【子育て支援課】	30
・こども家庭センター事業（子育て相談・支援体制の充実）【子育て支援課】	31
・子どものための教育・保育給付事業（子どものための教育・保育の充実）【子育て支援課】	32
・こども園運営事業（幼児期の運動遊び支援）【子育て支援課】	33
・予防事業（定期予防接種の推進）【健康推進課】	34
・妊娠・出産包括支援事業（子育て相談・支援体制の充実）【健康推進課】	35
・健康増進事業（健診及び保健指導の充実）【健康推進課】	36
・健康なからだづくりのための総合推進事業（健康なからだづくりの推進）【健康推進課】	37
・地球温暖化対策事業（地球温暖化対策の推進）【環境課】	38
・森林整備活用事業（森林の再生と保全）【環境課】	39
・清掃総務事業（分別収集・資源化の推進）【環境課】	40
・廃棄物処理事業（分別収集・資源化の推進）【環境課】	41
・すいかの里生産支援事業（すいか生産の支援）【農政課】	42
・経営体育成支援事業（農業振興と経営の安定化に向けた取組）【農政課】	43
・経営体育成支援事業（富里農業の気候変動対応）【農政課】	44
・有害鳥獣被害防止総合対策事業（有害鳥獣からの農産物被害防止）【農政課】	45
・商工振興事業（産業の振興）【商工観光課】	46
・企業誘致事業（企業の誘致）【商工観光課】	47
・産業振興推進事業（産業の振興）【商工観光課】	48
・観光推進事業（観光・交流づくり）【商工観光課】	49
・観光推進事業（富里の魅力を発信）【商工観光課】	50
・末廣別邸公園維持管理事業（旧岩崎家末廣別邸の保存活用）【商工観光課】	51
・交通安全施設整備事業（交通安全施設の整備）【建設課】	52
・都市計画策定事業（にぎわい拠点づくり）【都市計画課】	53
・都市計画策定事業（良好な都市景観の形成）【都市計画課】	54
・空家等対策事業（良好な都市景観の形成）【都市計画課】	55
・七栄新木戸地区土地区画整理事業（にぎわい拠点づくり）【都市計画課】	56
・街路整備推進事業（都市の骨格を形成する軸づくり）【都市計画課】	57

・消防団車両整備事業（消防団の消防力向上）【消防総務課】	58
・消防団拠点施設等整備事業（消防団の消防力向上）【消防総務課】	59
・教育指導事業（ICTを活用した教育の環境整備）【学校教育課】	60
・個別指導補助員配置事業（児童・生徒への個のニーズ支援）【学校教育課】	61
・幼稚園振興事業（子どものための教育・保育の充実）【子育て支援課】	62
・生涯学習事業（青少年の健全育成）【生涯学習課】	63
・放課後子ども教室推進事業（青少年の健全育成）【生涯学習課】	64
・文化振興事業（情報・芸術・文化の発信拠点づくり）【生涯学習課】	65
・旧岩崎家末廣別邸保存活用事業（旧岩崎家末廣別邸の保存活用）【生涯学習課】	66
・複合施設化事業（情報・芸術・文化の発信拠点づくり）【図書館】	67
・体育運営事業（誰もがスポーツを楽しむ環境づくり）【生涯学習課】	68
・通学路安全対策事業（通学路の安全対策）【学校教育課】	69
・社会体育館管理運営事業（誰もがスポーツを楽しむ環境づくり）【生涯学習課】	70
・給食事業（学校給食費無償化の拡充）【学校教育課】	71
・【国保特会】特定健康診査等事業（特定健康診査・特定保健指導の実施）【国保年金課】	72
・【介護特会】介護保険事務電算処理事業（介護保険制度の安定的な運営）【高齢者福祉課】	73
・【介護特会】包括的支援事業（地域包括支援センターの運営）【高齢者福祉課】	74
・【介護特会】その他事業（包括的支援の実施）【高齢者福祉課】	75
・【介護特会】認知症施策推進事業（介護予防・生活支援サービスの提供）【高齢者福祉課】	76
・【介護特会】保健福祉事業（介護予防・生活支援サービスの提供）【高齢者福祉課】	77
・【水道企業会計】石綿管更新事業（上水道の安定供給）【上下水道課】	78
・【水道企業会計】配水管布設事業（上水道の安定供給）【上下水道課】	79
・【下水道企業会計】下水道整備事業（公共下水道の整備）【上下水道課】	80

参考資料 政策ごとの主要事業一覧	81～84
------------------	-------

予算書 事業名	職員研修事業	部課等名
政策実行 計画事業	職員のスキルアップ	総務部 総務課

決算書のページ		89	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	8 行政経営の景色	
款	2	総務費		運営から経営へ 歳入改革による持続可能なまち	
項	1	総務管理費	施策	2 市民起点による市民サービスの向上	
目	1	一般管理費	施策の展開	1 組織機構の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1, 170, 000円		1, 070, 795円	1, 070, 795円	1, 190, 296円	△119, 501円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民サービスの向上につなげるため、職員の高度な知識・技能の取得を目的として、総務省自治大学校や市町村アカデミー、千葉県自治研修センター等へ職員を派遣するとともに、庁内研修の充実を図る。 【事業規模】 ○研修職員旅費（198, 379円） ・市町村アカデミー 24人 34, 034円 ・自治大学校 1人 66, 732円 ・その他実務研修、説明会ほか 97, 613円 ○書籍購入費（6, 270円） ・国家公務員給与のてびき令和6年版1冊 6, 270円 ○委託料（132, 732円） ・ハラスメント研修 41人 74, 692円 ・メンタルヘルス研修 43人 58, 040円 ○職員研修負担金（733, 414円） ・千葉県自治研修センター 29人 184, 600円 ・市町村アカデミー 24人 221, 964円 ・自治大学校 1人 221, 500円 ・甲種防火管理新規講習 3人 24, 000円 ・その他実務研修 17人 81, 350円 【事業効果】 職員向け各種研修の機会を設けることで、職員の職務遂行能力を向上させ、良質な市民サービスの提供につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	研修生派遣経費助成金	221, 964円	10/10
一般財源		848, 831円	
合 計		1, 070, 795円	

予算書 事業名	広報事業	部課等名
政策実行 計画事業	市公式ホームページの快適化	総務部 広報情報課

決算書のページ		90	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	1 市民と行政の協働による地域社会づくり	
目	3	広報広聴費	施策の展開	2 市政・行政情報の公開	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
17, 103, 000円		17, 097, 266円	5, 225, 000円	10, 278, 869円	6, 818, 397円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民の市政に関する関心を高めるとともに、生活に必要な情報や市の魅力をお知らせすることを目的に、市広報紙の編集・発行・配布や市公式ホームページの運営を行う。 【事業規模】 ○市公式ホームページリニューアル委託料 5, 225, 000円 契約期間：令和6年8月9日から令和7年3月28日まで 【事業効果】 令和7年3月31日に実施した市公式ホームページのリニューアルにより、視認性・可読性が向上したほか、アクセス数が多いコンテンツや市の重要施策など、画像を用いて集約したことで、探したい情報に容易にたどり着けるユーザビリティも向上した。 また、「音声読み上げ」・「ふりがな」・「やさしい日本語」の新機能に加え、多言語翻訳数を10言語から19言語に拡充したことで、どなたでも閲覧できる環境を構築した。 なお、令和6年5月28日から7月31日までの約2か月間、市民アンケート調査を実施した上で、リニューアルを行った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3, 000, 000円	
一般財源		2, 225, 000円	
		合計	5, 225, 000円

予算書 事業名	ファンクラブ運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	ファンクラブの設立・運営	総務部 広報情報課

決算書のページ		91	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	4 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進	
目	3	広報広聴費	施策の展開	2 関係人口の創出・拡大	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
395,000円		299,769円	299,769円	229,304円	70,465円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 本市の魅力を市内外に発信し、応援していただけるファンを募り、ファンと行政、市内協力店が一体となって魅力あるまちづくりを目指すことを目的に、とみさとファンクラブの運営を行う。 【事業規模】 ○消耗品 216,128円 ・とみさとファンクラブInstagram開設記念抽選会景品（すいか41玉、化粧箱41個） ・ポストカード（50枚×11種、1,000枚×5種） ・ポスター（50枚×1種） ○郵送料 83,641円 ・Instagram開設記念抽選会景品郵送 ・ファンクラブ会員証等郵送（総通数409通） 【事業効果】 ○Instagramフォロワー数 1,150名（令和6年5月9日開設） ○ファンクラブ会員数 5,232名（341名増加） ファンクラブサイトやSNSによる情報発信、会員限定イベントを通じて本市の魅力を感じていただいたことで、Instagramフォロワー数及び会員数は共に増加し、関係人口の拡大につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		299,769円	
合 計		299,769円	

予算書 事業名	庁舎管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	公共施設の省エネルギー化	企画財政部 財政課

決算書のページ		93	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	1	総務管理費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	6	財産管理費	施策の展開	2 省エネルギー・新エネルギーの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
70,783,000円		69,458,710円	170,610円	70,511,556円	△1,052,846円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 照明の効率的な省エネルギー対策及び従来型照明（蛍光灯等）の製造終了によるＬＥＤ照明への転換に対応するため、市役所庁舎照明の蛍光灯灯具からＬＥＤ灯灯具への交換を順次進めていく。 【事業規模】 ○本庁舎等ＬＥＤ照明器具賃借料 170,610円 （入札 長期 令和7年1月～令和16年12月） 令和7年1月～令和7年3月 月額51,700円×3月×1.1＝170,610円 ＬＥＤ交換器具数：285か所 【事業効果】 既存の照明器具を消費電力の少ないＬＥＤ照明器具に交換したことで、庁舎内の省エネルギー化を図ることができた。 ○使用電力量の前年度との同月比較 ※庁舎全体使用電力量のため、ＬＥＤ灯のみの要因とは限らず。 ※ＬＥＤ照明器具利用開始 令和6年12月19日 令和6年3月 43,454kwh 令和7年3月 39,811kwh 差引 △3,643kwh ○ＬＥＤ化率推移（本庁舎・分庁舎・すこやかセンター） 令和6年度末 91.2%	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		170,610円	
合 計		170,610円	

予算書 事業名	公共交通機関推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域に合った公共交通体系づくり	企画財政部 経営戦略課

決算書のページ		96	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち	
項	1	総務管理費	施策	2 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の推進	
目	7	企画費	施策の展開	3 公共交通体系の拡充	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
129,200,000円		124,366,948円	124,366,948円	118,539,050円	5,827,898円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

鉄道駅のない本市において、充実した市民生活における移動手段を確保するため、地域に合った公共交通体系の構築による市民ニーズにきめ細かに対応できる地域公共交通を目指す。

【事業規模】

○消耗品	30,830円
○通信運搬費	526,836円
○デマンド交通運行委託料	117,437,580円
○車両マグネット作成委託料	140,800円
○デマンド交通運行管理システム改修委託料	3,960,000円
○デマンド交通運行管理システム利用料	1,937,100円
○千葉県JR複線化等促進期成同盟負担金	2,000円
○地域公共交通会議負担金	291,249円
○生活交通支援交付金	40,553円

【事業効果】

持続可能で利便性の高い公共交通体系の構築を目指して令和4年3月に策定した富里市地域公共交通計画に定める施策を推進した。

《令和6年度デマンド交通利用実績》

- ・令和6年度新規登録者数 1,208人（総登録者数6,278人）
- ・令和6年度利用者数 延べ52,605人

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）	1,980,000円	1/2
寄附金	企業版ふるさと応援寄附金	200,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	4,000,000円	
雑入	地域公共交通会議補助金	6,137,000円	
一般財源		112,049,948円	
合 計		124,366,948円	

予算書 事業名	男女共同参画推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	男女共同参画社会づくり	企画財政部 経営戦略課

決算書のページ		97	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	2	総務費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1	総務管理費	施策	6 平和・人権意識の向上への取組	
目	7	企画費	施策の展開	2 男女共同参画社会形成の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
91,000円		90,997円	90,997円	60,295円	30,702円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市男女共同参画計画（第3次）に基づき各種事業を実施し、男女共同参画の推進を図る。 【事業規模】 ○男女共同参画社会づくり懇談会委員報償 18,000円 ○事務用消耗品（啓発用物品等） 72,997円 【事業効果】 男女共同参画パネル展や男女共同参画川柳の募集により、男女共同参画意識を高めることで、それぞれが個性と能力を発揮し、お互いを支え合っていく社会の実現につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		90,997円	
合 計		90,997円	

予算書 事業名	市民活動サポートセンター事業	部課等名
政策実行 計画事業	市民活動サポートセンターの充実・強化	総務部 市民活動推進課

決算書のページ		99	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	総務管理費	施策	1 市民と行政の協働による地域社会づくり	
目	9	自治振興費	施策の展開	1 協働のまちづくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
6,564,000円		6,139,995円	6,139,995円	5,847,964円	292,031円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 協働のまちづくりを推進するため、市民活動の支援を行う まちづくりコーディネーターを配置し、地域課題の解決に取り組む市民活動団体等の拠点として、市民活動サポートセンターの機能の強化を図る。 【事業規模】 ○まちづくりコーディネーター報酬 4,262,027円 ○講座講師謝金 144,000円 ○まちづくりコーディネーター費用弁償 108,808円 ○事務用消耗品 213,305円 ○サポートセンターニュースレター印刷代 114,400円 ○通信運搬費（インターネット回線使用料、プロバイダ料） 72,600円 ○機器保守委託料（コピー機） 143,775円 ○事務機器賃借料（PC4台、コピー機、大判プロッター等） 1,081,080円 【事業効果】 市民活動団体への取材等を積極的に実施し、ニュースレター等で活動を紹介したほか、他市センターの視察を行うなど、まちづくりコーディネーターの資質の向上を図った。また、市民活動団体が活動に必要なスキルを身に付け、自立した活動が行えるように支援する講座やこれから市民活動を始める市民向けの講座を開催したほか、市民・市民活動団体・地縁による団体・事業者等のまちづくりに関わる主体が交流する機会を提供し、市民活動を担う人材の発掘、育成を行い、市民活動団体等の拠点としての機能強化を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	コピー代	117,885円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500,000円	
一般財源		5,522,110円	
合 計		6,139,995円	

予算書 事業名	防災事業	部課等名
政策実行 計画事業	災害対策の強化 危機管理体制の強化	総務部 防災課

決算書のページ		103	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	2	総務費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	総務管理費	施策	1 市民と共に助けあう災害に強い 2 多様な危機に対する対応 まちづくり 力の強化	
目	11	防災費	施策の展開	1 災害に強いまちづくりの推進 1 庁内の危機管理体制の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
5,649,000円		4,528,223円	4,528,223円	4,843,827円	△315,604円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

自然災害等に備えて、行政・自主防災組織及び関係団体等と協力体制の強化に努めるとともに、災害時に必要な備品の計画的な整備に努めるほか、各地域の自主防災組織の育成・支援を行い、地域防災力の向上を図る。

また、多様な危機を想定し、有事の際に職員が迅速に行動するための危機管理指針等を適宜見直すとともに、防災行政無線や防災・防犯メール等を活用し、市民が必要とする情報の周知啓発を図る。

【事業規模】

○旅 費：職員旅費	2,300円
○需用費：消耗品費 防災備蓄用消耗品（アルファ米・保存水等）	2,603,751円
印刷製本費 防災マップ印刷代	
修繕料 庁車修繕料、防災資機材修繕料（小型発電機）等	
○役務費：防災備蓄倉庫保険料、庁車保険料、備蓄用毛布クリーニング代	163,600円
○委託料：防災資機材保守点検委託料、防災・防犯メール委託料、	1,089,400円
災害協定搬送委託料	
○原材料費：防災用原材料費	38,225円
○備品購入費：避難所用災害備蓄品	198,000円
○負担金補助及び交付金：災害弔慰金負担金、自主防災組織支援事業補助金	424,147円
○公課費：自動車重量税	8,800円

【事業効果】

千葉県と共催の「土砂災害避難訓練」をはじめ、各小学校区ごとの自主防災組織と連携した防災訓練の実施や、市職員を対象とした様々な種類の訓練を実施することで、市全体の防災力向上を図った。

また、緊急時に素早く情報伝達することを目的とした防災・防犯メールを適切に維持管理することや、市内に事業所を置く民間事業者3者と新たに災害時応援協定を締結するなど、市の防災体制の強化を図った。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	地域防災力充実・強化補助金	150,000円	1/2
一般財源		4,378,223円	
合 計		4,528,223円	

予算書 事業名	防災行政無線事業	部課等名
政策実行 計画事業	危機管理体制の強化	総務部 防災課

決算書のページ		103	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	2	総務費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	総務管理費	施策	2 多様な危機に対する対応力の強化	
目	11	防災費	施策の展開	2 危機管理対策の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
75,678,000円		74,608,888円	74,608,888円	4,172,958円	70,435,930円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 災害時等に、市民に対し恒常的に情報を伝達できるよう、防災行政無線の整備及び維持管理等を行うことで防災対策の強化を図る。	
【事業規模】 （現年） ○旅費：無線従事者免許取得講習時旅費 2,300円 ○需用費：県防災無線移設に伴うNTT光回線機器の移設費用 35,200円 ○役務費：通信運搬費 1,061,028円 NTT専用回線使用料、IP無線機回線使用料等 ○委託料：防災行政無線保守点検委託料 2,933,700円 市役所親局、消防署遠隔制御局、再送信局2局、 子局79局及びJアラートの保守点検 ○使用料及び賃借料：防災行政無線電波利用料 30,300円 親局と再送信局2局、アンサーバック付き子局9局 ○工事請負費：防災行政無線更新工事 59,692,710円 【更新機器：無線操作卓、遠隔制御装置】 【追加機能：多メディア配信システム、熱中症警戒アラートシステム】 ○負担金補助及び交付金：無線従事者免許取得講習負担金 22,650円 （繰越明許） ○負担金補助及び交付金：千葉県防災行政無線システム整備事業負担金 10,831,000円 【事業効果】 老朽化した防災行政無線を計画的に更新した。更新によって導入した機器は、防災・防犯メールや市公式SNS等と自動連携できる機能を備えており、機能拡充により市民に対する情報伝達体制を向上させることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
市債	防災行政無線更新事業債	59,600,000円	10/10
市債	千葉県防災行政無線再整備事業債（繰越明許）	10,800,000円	10/10
一般財源		4,208,888円	
合 計		74,608,888円	

予算書 事業名	多文化共生推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	多文化が共生するまちづくり	総務部 市民活動推進課

決算書のページ		104	総 合 計 画 の 体 系	
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色
款	2	総務費		多様な主体と連携・交流するまち
項	1	総務管理費	施策	3 外国にルーツを持つ市民も、共に助け合い暮らすことのできる地域づくり
目	12	国際交流費	施策の展開	1 多文化共生の推進
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
				決算額（比較） ①－②
4,496,000円		3,821,968円	3,821,968円	3,495,450円
				326,518円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

外国人市民と日本人市民が共に安心して暮らせるようにするため、外国人支援窓口を設置し、相談・情報提供及び案内等を行う外国人支援員を配置するなど、環境整備を行い、多文化共生のまちづくりの推進を図る。

【事業規模】

○外国人支援員報酬	2,578,993円
○研修講師謝金（外国人支援員研修）	30,000円
○アドバイザー謝金（多文化共生推進用具作成）	100,000円
○外国人支援員費用弁償	156,106円
○アドバイザー費用弁償	4,280円
○外国人支援業務用消耗品	14,775円
○多言語音声翻訳機器通信料	80,724円
○多文化共生推進用具作成委託料	455,400円
○多言語翻訳アプリ利用料	132,000円
○多文化共生推進事業補助金	269,690円

【事業効果】

外国人支援窓口を週5日で開設し、外国人市民が安心して暮らすための相談環境を整えた。
また、異文化理解に関するイベントを開催し、多文化が共生するまちづくりの推進を図った。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	外国人受入環境整備交付金	1,436,964円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	600,000円	
雑入	(一財)自治体国際化協会助成金	559,000円	10/10
一般財源		1,226,004円	
合 計		3,821,968円	

予算書 事業名	情報システム管理事業 (デジタルデバイド対策)	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	総務部 広報情報課

決算書のページ		105	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	1	総務管理費	施策	4 新たな社会（Society5.0）に対応する情報基盤の整備	
目	13	情報化推進費	施策の展開	2 地域の情報通信基盤の整備	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
133,362,000円		132,696,056円	476,850円	98,948,663円	33,747,393円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 デジタル化の推進に当たり、高齢者が抱えるスマートフォン操作に対する不安解消に向け、高齢者の総合相談窓口として市内4か所に設置する地域包括支援センターが主催するスマートフォン講座に講師の派遣等を行う。 【事業規模】 ○デジタルデバイド対策委託料 476,850円 ・講座開催 19回（講座形式10回、相談会形式9回） ・講師派遣 1講座3人（講師1人、サポートスタッフ2人） 【事業効果】 ○講座参加人数 63人 ○相談会参加人数 約140人 スマートフォンの基本的な操作方法（電源の入れ方、文字入力、電話の掛け方）を習得し、高齢者のデジタルデバイド解消に寄与した。相談会形式を開催し、個々の悩みを解決することで、スマートフォン操作に対する不安や悩みを解消することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		476,850円	
合 計		476,850円	

予算書 事業名	税務総務事業 (コンビニ税証明発行対応システム) (申請書記入サポートシステム)	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	企画財政部 課税課

決算書のページ		107	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	2	総務費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	徴税費	施策	4 新たな社会（Society5.0）に対応する情報基盤の整備	
目	1	税務総務費	施策の展開	1 市民サービスの利便性向上	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
280,867,000円		279,045,420円	8,877,012円	261,968,695円	17,076,725円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 ①コンビニ税証明発行対応システム マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスに、税務証明書が取得できるサービスを追加するためのシステム改修を行った。 ②申請書記入サポートシステム 窓口における各種証明書の申請書や届出の記入負担軽減を図るため、マイナンバーカード等を利用し、氏名等の情報を自動印字する申請書記入サポートシステム端末を導入した。 【事業規模】 ①コンビニ税証明発行対応システム ○コンビニ税証明発行対応システム改修等委託料 6,875,000円 ○コンビニ税証明発行委託手数料 7,020円 ○コンビニ税証明交付システムサービス利用料 10,800円 ○コンビニ税証明発行に係るシステム確認試験用務旅費 4,192円 ②申請書記入サポートシステム ○申請書記入サポートシステム端末購入費 1,930,500円 台数：1台、設置場所：課税課・納税課 ○申請書記入サポートシステム保守委託料 49,500円 対象台数：1台 【事業効果】 マイナンバーカードの利用推進及び窓口の混雑緩和が期待できる。 ①コンビニ税証明発行対応システム ・移動手段確保のための労力や時間的制約の軽減を図ることができた。 ・現年度の所得証明書、課税・非課税証明書がコンビニで取得可能となった。 ・毎日午前6時30分から午後11時まで交付申請が可能となった。（システム調整日等を除く。） ②申請書記入サポートシステム ・窓口における申請書等の記入の負担軽減を図るとともに、自動印字により記入不備が減少することで、受付時の確認作業が軽減された。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）	4,427,000円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500,000円	
一般財源		3,950,012円	
合 計		8,877,012円	

予算書 事業名	戸籍住民基本台帳事業 (申請書記入サポートシステム)	部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進	総務部 市民課

決算書のページ		112	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	2	総務費		運営から経営へ 歳入改革による持続可能なまち	
項	3	戸籍住民基本台帳費	施策	4 新たな社会 (Society5.0) に対応する情報基盤の整備	
目	1	戸籍住民基本台帳費	施策の展開	1 市民サービスの利便性向上	
予算現額		決算額 (本年度) ①	うち政策実行計画 事業額	決算額 (前年度) ②	決算額 (比較) ①-②
181,920,000円		168,651,493円	4,897,200円	156,143,911円	12,507,582円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 窓口における各種証明書の申請書や届出の記入負担軽減を図るため、マイナンバーカード等を活用し、氏名等の情報を自動印字する申請書記入サポートシステム端末を導入した。 【事業規模】 ○申請書記入サポートシステム端末購入費 4,798,200円 設置場所及び台数：市民課（1台）、日吉台出張所（1台） ○申請書記入サポートシステム保守委託料 99,000円 対象台数：2台（令和6年10月から運用のため6か月分） 【事業効果】 窓口における申請書等の記入の負担軽減を図るとともに、自動印字により記入不備が減少することで、受付時の確認作業が軽減された。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）	2,448,600円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000,000円	
一般財源		448,600円	
合 計		4,897,200円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域福祉力の強化	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		124	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	1 地域の一人ひとりが共に生き支え合う地域福祉の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	1 地域共生社会の構築	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
359,237,000円		353,959,341円	44,685,531円	320,906,566円	33,052,775円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

行政と民間事業所・地域住民とをつなぐ中核的な組織である富里市社会福祉協議会へ市職員を派遣し、社会福祉協議会との連携を強化するとともに、社会福祉協議会の活動を支援し、地域福祉推進体制の強化を図る。

【事業規模】

- 社会福祉協議会事業推進費補助金 44,685,531円
- ・法人運営事業及び地域福祉活動事業
派遣職員を含む社会福祉協議会を運営する事務局職員の人件費等を支援する。
 - ・ボランティアセンター運営事業
市民ボランティアの育成・連携を図るため、コーディネーターの活動やボランティアセンター運営を支援する。
 - ・心配ごと相談事業
生活上の心配ごと、悩みごと相談に応じる心配ごと相談所の運営を支援する。
 - ・地区社協活動補助事業
市内8地区に設置する地区社会福祉協議会の活動を支援する。

【事業効果】

- 市と社会福祉協議会が連携・協力し、両輪として施策を展開することで、地域福祉をより強力に推進することができた。
- ・ボランティア 登録団体：58団体 対応件数：244件 対応ボランティア数：延べ827人
 - ・心配ごと相談 49日実施 相談件数53件
 - ・地域共生社会の意識醸成の一環として福祉まつりを開催
参加事業所・団体数：45団体
 - ・災害ボランティアセンター立ち上げ運営訓練の実施
参加団体数：8団体、参加人数：53人
 - ・浩養地区、洗心地区、日吉台地区の小域地域福祉フォーラムの運営支援
 - ・富里市福祉交流連絡会を組織し、富里市福祉交流フェスタを開催 参加者151人

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		44,685,531円	
合 計		44,685,531円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域福祉セミナーの開催	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		124	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	1 地域の一人ひとりが共に生き支え合う地域福祉の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	1 地域共生社会の構築	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
359,237,000円		353,959,341円	80,000円	320,906,566円	33,052,775円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政などが互いに協力し、地域全体で福祉を推進するため、それぞれの役割に応じたセミナーを段階的に開催し、福祉意識の醸成、人材の育成を通じて包括的な相談支援体制の構築を図る。 【事業規模】 ○地域福祉セミナー開催補助金 80,000円 【事業効果】 個別事例を取り入れた実践的なセミナー形式の研修を行い、参加した福祉関係職員のスキルアップと合わせ、関係機関の更なる連携強化と地域福祉の向上を図ることができた。 参加実人数：15人、参加機関数：11機関、実施日数：4日間 主な参加機関：協和厚生園、十倉厚生園、北部地域包括支援センター、 中部東地域包括支援センター、南部地域包括支援センター、 富里市社会福祉協議会 ほか	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		80,000円	
合 計		80,000円	

予算書 事業名	社会福祉総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	結婚から子育てまでの重点支援	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		124	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	4 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなう環境づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
359,237,000円		353,959,341円	90,000円	320,906,566円	33,052,775円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 未婚者や子育て世代の結婚、子育てに関する実情と意識について、アンケート調査結果を踏まえ、結婚、子育てに対する市民ニーズを明らかにし、それに対する支援策を展開していく。 【事業規模】 ○重点支援プロジェクトアドバイザー報償 90,000円 【事業効果】 未婚者や子育て世代のニーズを分析し、結婚から子育てまでの切れ目のない支援を推進するため、書面会議を含め6回のプロジェクト会議を実施した。各委員から提案のあった事業について検討し、令和7年度に実施する重点支援施策7事業を選定した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		90,000円	
		合計	90,000円

予算書 事業名	自立生活支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	自立した生活への支援	健康福祉部 生活支援課

決算書のページ		125	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	6 暮らしを支える支援の充実	
目	1	社会福祉総務費	施策の展開	1 生活困窮者への支援	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
38,482,000円		38,405,850円	38,405,850円	40,280,090円	△1,874,240円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 生活困窮者及び生活保護受給者が困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援による自立促進を図る。 【事業規模】 ○自立生活支援委託料 32,290,500円 （自立相談、被保護者就労相談、就労準備、被保護者就労準備、家計改善） ○自立支援機能強化委託料 3,999,000円 ○住居確保給付金 306,600円 ○生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金返還金 1,809,750円 【事業効果】 生活困窮者及び生活保護受給者に対し、自立・就労支援などの体制を図り、強化することにより、困窮状態からの早期脱却につなげることができた。 また、住居を喪失するおそれがある者等に対し、家賃相当の住居確保給付金を支給することにより、住居及び求職活動の機会を確保することができ、困窮状態からの早期脱却につなげることができた。 ○相談件数 448件（新規306件、継続142件） ○就労決定数 49人 ○住居確保給付金 3人 延べ8件	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫負担金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	14,670,516円	3/4
国庫補助金	生活困窮者就労準備支援等事業費補助金	11,689,000円	2/3
一般財源		12,046,334円	
合 計		38,405,850円	

予算書 事業名	介護保険支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	介護保険制度の安定的な運営	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		129	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	3	老人福祉費	施策の展開	4 介護体制の拡充	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
623, 000円		199, 475円	60, 000円	190, 000円	9, 475円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市内の介護サービス事業所において介護職に従事する人材の確保及び職場への定着並びに介護保険サービスの安定的な提供を目的に初任者研修受講料に対して補助を行う。 【事業規模】 ○人材確保育成支援事業補助金（介護職員初任者研修）60, 000円 【事業効果】 市内の介護サービス事業所等に就業している介護職員の研修費を補助することで、介護分野への就業希望者の負担を減らし、人材の確保及び職場への定着を図ることを目的とし、令和6年度は介護職に従事する3名に対して補助金交付を行った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	人材確保育成支援事業補助金	45, 000円	3/4
一般財源		15, 000円	
合 計		60, 000円	

予算書 事業名	障害者総合支援区分認定事業	部課等名
政策実行 計画事業	障害者の暮らしづくり	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		131	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	4 生涯にわたる一貫した障害者福祉の充実	
目	4	障害福祉費	施策の展開	1 生活支援サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,451,000円		1,242,570円	1,242,570円	1,058,818円	183,752円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。 障害者の生活状況や障害の程度などについて調査し、障害程度区分の認定を行う。 【事業規模】 ○障害者総合支援区分認定事業 1,242,570円 障害者の生活状況や、必要とされる支援の度合いなどについて調査し、障害区分の認定を行った。 審査件数 147件 【事業効果】 障害福祉計画と障害児福祉計画に基づく障害福祉サービスの提供等により、障害者及び障害児が住み慣れた地域で安心安全に暮らすことができる支援体制の構築と、就労支援系のサービスを充実させることで、社会参加の促進が図られた。 障害者支援区分認定を年4回行うことで、必要な障害福祉サービスの提供ができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1,242,570円	
合 計		1,242,570円	

予算書 事業名	障害者総合支援介護・訓練等給付事業	部課等名
政策実行 計画事業	障害者の暮らしづくり	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		131	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	4 生涯にわたる一貫した障害者福祉の充実	
目	4	障害福祉費	施策の展開	1 生活支援サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,528,047,000円		1,486,959,889円	1,486,959,889円	1,343,248,018円	143,711,871円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。

【事業規模】

○障害者総合支援介護・訓練等給付事業 1,486,959,889円
障害支援区分の状況等により、生活又は療養上の必要な介護や、身体的又は社会的なリハビリテーションや就労支援などを実施する。

(主な事業)

- ・ホームヘルプサービス事業
居宅において介護、家事等生活全般に渡る援助を行う。
- ・短期入所事業
自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で介護する。
- ・障害児給付事業
放課後等デイサービス等に通所することにより、療育や生活支援を提供する。
- ・補装具給付事業
障害者の身体機能を補完、代替し、かつ、長期間にわたり継続して使用される補装具等の購入費を支給する。

【事業効果】

障害福祉計画と障害児福祉計画に基づく障害福祉サービスの提供等により、障害者及び障害児が住み慣れた地域で安心安全に暮らすことができる支援体制の構築と、就労支援系のサービスを充実させることで、社会参加の促進が図られた。

障害支援区分の状況等により、生活又は療養上の必要な介護や、身体的又は社会的なリハビリテーションや就労支援などのサービスを必要とする障害者等に必要な支援が提供された。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫負担金	障害者総合支援給付費等負担金・障害児施設措置費（給付費等）負担金・障害者医療費負担金	720,098,362円	1/2
県負担金	障害者総合支援給付費等負担金・障害児施設措置費（給付費等）負担金・障害者医療費負担金	363,696,706円	1/4
県補助金	強度行動障害加算事業補助金	877,825円	1/2
県補助金	高齢重度障害者介護支援事業費補助金	359,370円	1/2
一般財源		401,927,626円	
合 計		1,486,959,889円	

予算書 事業名	障害者総合支援地域生活支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	障害者の暮らしづくり	健康福祉部 社会福祉課

決算書のページ		132	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	4 生涯にわたる一貫した障害者福祉の充実	
目	4	障害福祉費	施策の展開	1 生活支援サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
69,084,000円		63,160,842円	63,160,842円	56,878,004円	6,282,838円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 障害のある人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、障害福祉サービスの提供体制の確保等を定めた障害福祉計画と障害児福祉計画に基づいて、障害者支援を実施する。 【事業規模】 ○障害者総合支援地域生活支援事業 63,160,842円 障害者の地域での生活を支援するため、各種障害福祉サービスを総合的に提供する。 （主な事業） ・障害者日常生活用具給付事業 日常生活の便宜を図るため、障害の程度等により日常生活用具の各種目の給付を行う。 ・意思疎通支援事業 聴覚等の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある方に手話通訳者の派遣を行う。 ・日中一時支援事業 日中、一時的に見守り等の支援が必要な障害者に、日中活動の場を確保する。 ・福祉タクシー事業 重度心身障害者に対し、タクシーの利用支援のための助成券を発行する。 ・グループホーム等入居者家賃援助事業 市民税非課税の障害者に対して、グループホームの家賃を補助する。 【事業効果】 障害福祉計画と障害児福祉計画に基づく障害福祉サービスの提供等により、障害者及び障害児が住み慣れた地域で安心安全に暮らすことができる支援体制を構築し、地域での様々な障害に関する地域生活支援のニーズに対して、各種障害福祉サービスを提供することにより、障害者等の地域生活への支援が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域生活支援事業費等補助金	10,249,000円	基準額の 1/2
県補助金	地域生活支援事業費等補助金	5,124,000円	基準額の 1/4
県補助金	グループホーム運営費等補助金	9,768,594円	1/2
一般財源		38,019,248円	
合 計		63,160,842円	

予算書 事業名	後期高齢者健康診査受託事業	部課等名
政策実行 計画事業	後期高齢者健康診査の実施	健康福祉部 国保年金課

決算書のページ		135	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	社会福祉費	施策	5 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	8	後期高齢者医療費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
21,551,000円		20,785,082円	20,785,082円	18,931,991円	1,853,091円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

生活習慣病を予防し、健康の保持・増進を推進するため、千葉県後期高齢者医療広域連合からの委託を受けて、健康診査を実施する。

【事業規模】

○健診用印刷代（受診勧奨はがき、減塩対策引換券）	353,760円
○健康診査通信費（受診票、結果票等の郵送料）	1,399,151円
○集団健診委託料	15,422,099円
○個別健診委託料	3,202,677円
○電算共同処理委託料	243,295円
○減塩対策委託料（健診受診者に減塩しょう油の配布）	164,100円

【事業効果】

健康診査の受診率の向上を図ることで、生活習慣病等を早期発見することにより重症化を予防し、社会生活を営むために必要な身体機能の維持・向上につなげることができた。

受診対象者数	6,857人
受診者数	2,105人
受診率	30.7%

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
受託事業収入	後期高齢者医療健康診査委託金	19,074,790円	
一般財源		1,710,292円	
合 計		20,785,082円	

予算書 事業名	私立保育園等運営助成事業 (保育人材確保)	部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		138	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	2 保育サービスの充実	
予算現額		決算額(本年度) ①	うち政策実行計画 事業額	決算額(前年度) ②	決算額(比較) ①-②
59,287,000円		54,352,497円	11,350,000円	58,242,432円	△3,889,935円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 民間保育施設で働く常勤保育士の給与の上乗せ補助を行うことにより、保育士が働きやすい環境を整備する。 【事業規模】 ○補助金 11,350,000円 対象施設 : 認定こども園、保育園、幼稚園 10施設 補助対象者 : 保育士、保育教諭、幼稚園教諭 104人 補助額 : 1人当たり月額10,000円 【事業効果】 保育士の確保・定着を図り、待機児童の解消に寄与するとともに、充実した保育サービスの提供を確保することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		11,350,000円	
合 計		11,350,000円	

予算書 事業名	放課後児童健全育成運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	放課後児童健全育成の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		138	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	2 保育サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
52,842,000円		46,586,672円	42,450,672円	40,894,360円	5,692,312円

政策実行計画事業概要等											
【事業概要】 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後や夏休み等の期間に適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。 【事業規模】 <table> <tr> <td>○需用費（消耗品費、光熱水費等）</td><td>503,097円</td></tr> <tr> <td>○役務費（電話料、光回線使用料等）</td><td>713,893円</td></tr> <tr> <td>○委託料（学童クラブ運営委託料等）</td><td>40,442,452円</td></tr> <tr> <td>○工事請負費（根木名学童クラブエアコン設置工事等）</td><td>535,150円</td></tr> <tr> <td>○備品購入費（七栄小学校学童クラブ備品等）</td><td>256,080円</td></tr> </table> 【事業効果】 放課後児童健全育成運営事業の実施により、放課後等の適切な居場所の確保と児童の健全育成に寄与することができた。		○需用費（消耗品費、光熱水費等）	503,097円	○役務費（電話料、光回線使用料等）	713,893円	○委託料（学童クラブ運営委託料等）	40,442,452円	○工事請負費（根木名学童クラブエアコン設置工事等）	535,150円	○備品購入費（七栄小学校学童クラブ備品等）	256,080円
○需用費（消耗品費、光熱水費等）	503,097円										
○役務費（電話料、光回線使用料等）	713,893円										
○委託料（学童クラブ運営委託料等）	40,442,452円										
○工事請負費（根木名学童クラブエアコン設置工事等）	535,150円										
○備品購入費（七栄小学校学童クラブ備品等）	256,080円										

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	12,684,000円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	11,963,000円	1/3
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000,000円	
一般財源		15,803,672円	
合 計		42,450,672円	

予算書 事業名	子ども等医療費助成事業	部課等名
政策実行 計画事業	子ども医療費制度の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		139	総 合 計 画 の 体 系	
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
165, 159, 000円		158, 408, 554円	22, 124, 461円	決算額（比較） ①－② 9, 048, 488円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、安心して子育てができる環境を整備することを目的に、子ども医療費助成事業に準じた制度として助成対象者を高校生等に拡充して実施する。

令和6年8月診療分から、高校生等医療費の現物給付方式による助成を開始した。（償還払い方式による助成は、令和5年4月診療分から実施済み）

【事業規模】※高校生等に係る分のみ

- 封筒印刷代等 20, 541円
- 審査手数料 328, 226円
- 受給券作成委託料 49, 444円
- 子ども医療費助成金 11, 838, 249円（現物給付分）
- 高校生等医療費助成金 9, 888, 001円（償還払い分）

【事業効果】

償還払い件数 4, 641件

子育て世帯を経済的に支援することで、子どもの受診控えなどを解消することができた。また、定期的に受診ができることで、子どもの健康状態の改善や病気の予防に寄与することができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		22, 124, 461円	
合 計		22, 124, 461円	

予算書 事業名	とみさと入学祝い金事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て世帯の支援	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		141	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
15,105,000円		14,561,205円	14,561,205円	14,682,951円	△121,746円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市内に住む小・中学校への入学を控える児童の就学準備費用の一部として「とみさと入学祝い金」を支給する。 【事業規模】 ○封筒印刷代等 68,353円 ○郵送料 212,852円 ○入学祝い金 14,280,000円 ※児童1人当たり2万円 【事業効果】 支給実績 714人（幼稚園等年長児：320人 小学6年生：394人） 市独自の子育て支援施策として入学祝い金を支給することで、次代を担う子どもたちを応援することができた。また、エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担を軽減し支援することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		14,561,205円	
合 計		14,561,205円	

予算書 事業名	こども家庭センター事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て相談・支援体制の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		141	総 合 計 画 の 体 系	
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色
款	3	民生費	政策	地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	1	児童福祉総務費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②
8,880,000円		8,729,359円	6,753,359円	0円
				決算額（比較） ①－②
				8,729,359円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

「子ども家庭総合支援拠点」と「子育て世代包括支援センター」の設立の意義や機能は維持した上で、組織を見直し、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する「こども家庭センター」を設置し、包括的かつ継続的な支援を実施した。

【事業規模】

○会計年度任用職員報酬	4,279,476円
○会計年度任用職員手当	1,340,851円
○会計年度任用職員社会保険料等	1,028,923円
○費用弁償等	70,367円
○事務用消耗品	13,742円
○職員研修負担金	20,000円

【事業効果】

専門的な知識に基づく相談対応や適切な支援を提供し、関係機関と一体的に連携・協働して対応することで、虐待の防止や家庭の自立につながった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金	3,376,000円	1/2
一般財源		3,377,359円	
		合計	6,753,359円

予算書 事業名	子どものための教育・保育給付事業 (保育料第2子無償化)	部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		142	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	2	児童措置費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額(本年度) ①	うち政策実行計画 事業額	決算額(前年度) ②	決算額(比較) ①-②
892,199,000円		889,633,287円	889,633,287円	781,837,625円	107,795,662円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 幼児教育・保育を実施する私立認定こども園、幼稚園（新制度）、保育所、地域型保育事業者及び市外公立認定こども園・保育所に給付を行うことにより、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保及び保育の質的改善、更に待機児童の解消を目指す。 令和5年度まで半額としていた第2子に当たる0～2歳児の保育料を無償化する。 【事業規模】 ○施設型給付費負担金 237,415,627円 対象施設：認定こども園、幼稚園（新制度）、市外公立認定こども園・保育所 令和6年度実績 27施設（前年度比6減） ○地域型保育給付費負担金 237,468,980円 対象事業：小規模保育、家庭的保育、事業所内保育、居宅訪問型保育 令和6年度実績 14施設（前年度比3増） ○民間保育所運営費負担金 414,748,680円 対象施設：私立保育所 令和6年度実績 22施設（前年度同じ） 【事業効果】 市内施設に加え希望する市民が市外の対象施設を利用したこと等により、幼児期の教育・保育の提供体制を確保するとともに、就労家庭等の保育ニーズに応え、安心して子育てができる保育環境の充実を図ることができた。 第2子の保育料を無償化することにより、子育て世帯の負担軽減を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
負担金	保育所等運営費徴収金	27,850,210円	
国庫負担金	子どものための教育・保育給付交付金	400,826,766円	1/2
県負担金	子どものための教育・保育給付交付金	177,763,088円	1/4
一般財源		283,193,223円	
合 計		889,633,287円	

予算書 事業名	こども園運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	幼児期の運動遊び支援	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		145	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	民生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	2	児童福祉費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	5	こども園費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
343,443,000円		330,449,808円	748,000円	298,739,436円	31,710,372円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 『とみさと元気なまち宣言』のキーワードの1つである「運動」をテーマに、市内認定こども園、保育園、幼稚園等において、多様な動きが含まれる「鬼ごっこ」を取り入れた幼児期の運動遊びを展開する。 【事業規模】 ○幼児期の運動遊びの支援委託料 748,000円 【事業効果】 幼児期において、遊びを中心とする身体活動を十分に行うことにより、健康的な心身を作り、基礎体力の向上や調整力、また、様々な活動への意欲や社会性、コミュニケーション能力が育まれた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		748,000円	
合 計		748,000円	

予算書 事業名	予防事業	部課等名
政策実行 計画事業	定期予防接種の推進	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		153	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	2	予防費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
253,464,000円		219,383,044円	219,383,044円	119,638,676円	99,744,368円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 予防接種法に基づく定期予防接種を推進し、感染症のまん延防止に努める。 また、感染症の流行を把握し、情報提供を行うとともに、医療機関と連携し迅速な対応に努める。	
【事業規模】 ○報酬 1,515,403円（会計年度任用職員（看護師等）・予防接種健康被害調査委員） ○需用費 378,190円（予防接種関係消耗品・印刷費） ○役務費 440,921円（成人風しん第5期事務手数料） ○委託料 184,593,217円 ・個別予防接種（小児肺炎球菌・高齢者インフルエンザ等） ・高齢者インフルエンザ等予防接種予診票作成発送 ・高齢者肺炎球菌予防接種予診票作成発送 ○負担金 347,517円（印旛市郡医師会予防接種負担金等） ○扶助費 917,315円（委託外医療機関予防接種費助成金等） ○償還金利子及び割引料 ・感染症予防事業費等国庫補助金返還金 2,959,000円 ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金返還金 22,077,481円 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業国庫補助金返還金 6,154,000円	
【事業効果】 予防接種については、対象者への接種勧奨を行い、医療機関の協力のもと各種予防接種を実施し、感染症のまん延防止に寄与することができた。 個別予防接種（代表的なもの・委託外医療機関実施分の扶助費分を含む。） ・BCG（対228/実236/103%） ・麻しん・風しん（対589/実565/95.9%） ・五種混合（対912/実622/68.2%） ・四種混合（対912/実368/40.3%） ・日本脳炎（対1,105/実1,251/113%） ・小児肺炎球菌（対912/実964/105%） ・高齢者肺炎球菌（対621/実120/19.3%） ・成人風しん予防接種（対34/実37/108%） ・高齢者インフルエンザ（対14,662/実7,975/54.3%） ・高齢者新型コロナ（対14,662/実4,091/27.9%） ※（ ）内、対＝対象者数、実＝実施者数	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	感染症予防事業費等補助金	1,367,000円	1/2
県補助金	風しんワクチン接種補助事業費補助金	19,000円	1/2
県補助金	予防接種事故調査費補助金	198,000円	3/4
雑入	新型コロナウイルスワクチン接種助成金	18,052,500円	定額
一般財源		199,746,544円	
合 計		219,383,044円	

予算書 事業名	妊娠・出産包括支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	子育て相談・支援体制の充実	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		155	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	3	母子衛生費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7,434,000円		5,022,734円	5,022,734円	2,306,983円	2,715,751円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 母子保健施策と子育て支援施策との一体的な支援を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する。 【事業規模】 ○報酬 2,146,227円（会計年度任用職員報酬） ○需用費（消耗品費） 389,313円（母子健康手帳ほか） ○産婦健康診査委託料 1,260,000円 ○産後ケア委託料 918,000円 ○産婦健康診査償還金 143,194円 ○母子保健衛生費国庫補助金返還金 166,000円 【事業効果】 妊娠期から子育て期において、必要な情報やサービスについて相談する際の窓口を明確にすることで、妊産婦に対し必要な情報を的確に伝達し、また、安心して妊娠期を過ごし育児に取り組むための各種事業・相談等のサポートや支援を行うことができた。 ○母子健康手帳交付（全数面接） 母子健康手帳交付時における保健師等の専門職員による全数面接及び妊娠期から出産までの個別プランを作成した。 母子健康手帳交付（全数面接）259件（うち転入30件）、個別プラン作成 111件（うち転入18件） ○産前産後サポート事業 不安や悩みを抱え、また孤立しやすい妊産婦に対し、小集団や戸別訪問等で心理的な支援を実施し、出産や子育てに対する不安の解消、集団型にあっては保護者同士の交流・情報交換することにより孤立感を軽減させ、安心して育児に臨めるようサポートを実施した。 実施回数 集団型年16回150人（児67母67父13その他3）、訪問型4回延べ5人（産婦） ○産後ケア事業 母親自身のセルフケア能力を高めることや身体的な回復が必要とされる産婦に対し授乳指導や乳房ケア、個々の状況に合わせた具体的な育児指導等の支援を実施した。令和6年度より宿泊型も開始することで、支援が必要な母子についての情報を医療機関から受け取ることで早期に介入し支援につなげることができた。 実施件数 訪問型10件（産婦） 宿泊型7件 ○産婦健康診査 産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間及び1か月の出産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成し、早期に心身の状況を把握し支援につなげた。 実施件数 産後2週間 103件 産後1か月 149件（償還払い：2週間10件 1か月22件）	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	1,383,000円	2/3
国庫補助金	母子保健衛生費補助金	1,190,388円	1/2
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	345,000円	1/6
雑入	産後ケア事業利用料	12,000円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	878,000円	
一般財源		1,214,346円	
合計		5,022,734円	

予算書 事業名	健康増進事業	部課等名
政策実行 計画事業	健診及び保健指導の充実	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		156	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	4	健康増進費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
44, 121, 000円		39, 150, 927円	39, 150, 927円	39, 380, 317円	△229, 390円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 健康増進法に基づく各種健（検）診事業を実施し、疾病の早期発見、早期受診に結び付けるよう、集団健（検）診、個別健（検）診を通じて受診の機会を提供し、必要な保健指導を行う。 【事業規模】 ○保健指導の実施（報酬、消耗品、手数料） 370, 350円 ・定期健康相談（年10回、延32人）、健診結果説明会（年6回、延65人）、糖尿病事後育成（年4回、延70人）、訪問・電話・面接指導（延135人） ○各種検診の実施（報酬、電話代、郵便代、印刷製本費、委託料） 38, 363, 326円 ・集団検診の実施：一般健康診査（25日間、247人） 一般健診・特定健診・後期高齢者健診・当日の面接指導（延336人） 乳がん検診（8日間、1, 966人）子宮頸がん検診（8日間、1, 526人） ・各種個別検診の実施：乳がん検診（4医療機関、364人） 子宮頸がん検診（7医療機関、522人） 肺がん検診（5医療機関、519人） 大腸がん検診（16医療機関、1, 958人） ・女性のがん検診無料クーポン事業（21歳 10人、41歳 45人） ○繰出金（国民健康保険特別会計に関する事業の実施） 17, 251円 ・生活習慣病予防セミナー（年7回、延73人）講演会・運動講習会（5回、延126人） ○在宅訪問歯科診療の実施（委託料） 400, 000円 ・利用者数 5人 【事業効果】 受診者数は横ばいとなっているが、個別検診については受診医療機関の認知の拡大により、市民の利便性を高めることができている。 健診後には各種保健指導を実施し、受診勧奨や各事業（生活習慣病予防セミナー等）などに結びつけることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	感染症予防事業費等補助金	440, 000円	1/2
県補助金	健康増進事業費補助金	1, 269, 000円	2/3
基金繰入金	保健福祉基金繰入金	82, 500円	
雑入	健康増進協賛金	104, 000円	
一般財源		37, 255, 427円	
		合計	39, 150, 927円

予算書 事業名	健康なからだづくりのための総合推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	健康なからだづくりの推進	健康福祉部 健康推進課

決算書のページ		157	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	衛生費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健衛生費	施策	5 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	4	健康増進費	施策の展開	1 健康づくり活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,576,000円		1,536,846円	1,536,846円	1,316,951円	219,895円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 『とみさと元気なまち宣言』に基づき、健康寿命の延伸に向けた取組として、各世代が自ら積極的に健康づくりに取り組めるよう、大学や関係機関と連携し推進する。 【事業規模】 ○運動推進事業（消耗品・委託料） 914,603円 ・カラダ改善プロジェクト 令和6年9月～12月（全25回） トレーニング参加者数 19人 ・ナイト筋トレ 1回 26人(申込み32人) ○歯科保健推進事業（報酬・消耗品・備品購入費） 593,381円 ・親子で歯科健診 受診者238人中、親の健診希望者99人（受診率41.6%） ○栄養推進事業（消耗品） 28,862円 ・とみさと野菜大作戦！ 地元の野菜をたっぷり使った減塩簡単レシピ紹介 市広報紙 令和5年5月から毎月1品掲載 市公式HP 令和5年5月から毎月3品ずつ掲載 すこやかセンター内掲示 レシピを63品掲示 ・おいしく減塩レシピコンテスト 【事業効果】 令和5年度から、運動をはじめ、食べるための健康づくりとして、栄養や歯の分野といった総合的な健康づくりとして、本事業を開始した。運動については、昨年同様、自体重による筋力トレーニング教室に加え、新たにナイト筋トレを開催し32人の申込みがあった。日中は仕事等で参加が難しい人も参加することができると好評であり、カラダ改善プロジェクト、ナイト筋トレともに30代～40代の申込みがあった。 親子歯科健診は、問診票を2枚入れたことにより、御夫婦で受診される方もおり、令和5年度よりも親の受診者数が増えた。 地域の活動として、地区保健推進員と連携した「減塩レシピ」の紹介を行い、市民がレシピを手にすることで、日々の減塩を意識する機会となった。「おいしく減塩レシピコンテスト」を開催し、上位3つのレシピをすこやかセンターロビーに展示し、自由に持ち帰れるようにしている。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
基金繰入金	保健福祉基金繰入金	58,000円	
県補助金	健康増進事業費補助金	485,000円	2/3
雑入	健康増進協賛金	246,000円	
雑入	健康なからだづくりのための運動推進事業参加者負担金	152,000円	
一般財源		595,846円	
合 計		1,536,846円	

予算書 事業名	地球温暖化対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	地球温暖化対策の推進	経済環境部 環境課

決算書のページ		160	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	1	保健衛生費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	5	環境衛生費	施策の展開	2 省エネルギー・新エネルギーの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
18,900,000円		15,742,490円	15,742,490円	4,519,800円	11,222,690円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

温室効果ガス排出抑制の推進及び電力の強靱化を図るため、住宅用設備等の導入費用を補助する。また、令和6年度は、脱炭素社会の実現に向けて、市域から排出される温室効果ガスを抑制するとともに、深刻化する地球温暖化へ対応するために、市民、事業者、市等の各主体が、総合的かつ計画的に取り組めるよう、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定に取り組む。さらに、近年の気温の上昇、大雨の頻度の増加や、農作物の品質低下、動植物の分布域の変化、熱中症リスクの増加など、気候変動に対応するため、本市の実情にあった気候変動適応策を踏まえた計画を策定する。

【事業規模】

○富里市地球温暖化対策実行計画印刷代470,800円
(計画書1,890円×200部×1.10=415,800円、計画書概要版250円×200部×1.10=55,000円)

○エネルギー管理システムサービス通信料金（3施設）118,800円
(富里北部コミュニティセンター、富里市消防本部・本署、富里市消防署北分署)

○地球温暖化対策実行計画策定支援委託料11,725,890円（国庫補助率2/3 上限800万円）
富里市地球温暖化対策実行計画策定支援業務
計画期間：2025年度（令和7年度）～2030年度（令和12年度）

○住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金3,427,000円
＜内訳＞

1. 定置用リチウムイオン蓄電システム	補助件数38件	2,660,000円
2. 窓の断熱改修	補助件数8件	408,000円
3. 電気自動車（EV）太陽光住宅用発電設備併設	補助件数2件	200,000円
4. プラグインハイブリッド自動車（PHV）太陽光住宅用発電設備併設	補助件数1件	100,000円
5. V2H充放電設備	補助件数1件	59,000円

【事業効果】

家庭でできる地球温暖化対策の一つとして、住宅用設備等を導入する市民に対し補助金を交付することにより、温室効果ガス排出量抑制の推進が図られた。また、市民、事業者、市等の各主体が、脱炭素社会の実現に向けて、市域から排出される温室効果ガスを抑制するとともに、深刻化する地球温暖化への適応について、総合的かつ計画的に取り組むための、富里市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定することができた。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	6,891,000円	2/3
県補助金	住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金	3,427,000円	10/10 (概要内訳1～5)
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000,000円	
一般財源		4,424,490円	
合 計		15,742,490円	

予算書 事業名	森林整備活用事業	部課等名
政策実行 計画事業	森林の再生と保全	経済環境部 環境課

決算書のページ		160	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	1	保健衛生費	施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進	
目	5	環境衛生費	施策の展開	1 環境保全の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
13,328,000円		11,198,014円	11,198,014円	3,182,600円	8,015,414円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市森林整備計画及び富里市森林再生プランに基づく森林整備を推進し、森林の有する多面的機能を発揮する森林への再生を促進するとともに、道路や送配電線の被害が懸念される箇所の被害未然防止を図るため、公益的機能が強い保安林について災害に強い森林となるよう市が主体となり委託事業による整備を行う。また、森林環境整備補助金に造林後の保育にかかる補助を追加し、整備費用に係る補助内容を拡大し森林整備を推進する。 【事業規模】 ○保安林整備委託料 9,438,414円 高木剪定1本、高木伐採41本、その他経費（発生材、重機回送費、交通誘導員ほか） ○森林クラウド利用料 83,600円 （契約期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日） ○（公社）千葉県緑化推進委員会負担金 48,000円 ○森林環境整備補助金 600,000円 ・危険木処理費 本数10本×30,000円＝300,000円（上限30,000円/本） ・作業路等整備費 件数1件×300,000円＝300,000円（上限300,000円） ○森林保育作業補助金 1,000,000円 森林整備に係る保育作業（下刈り作業）に対する補助2件 （森林経営計画策定あり・1haまで200,000円を上限とし、以降1haまでごとに200,000円を加算した額） ・高野地先7筆 約1.6ha 400,000円 ・十倉地先10筆 約2.5ha 600,000円 ○千葉県森林経営管理協議会会費 28,000円 【事業効果】 富里市森林再生プランに基づく森林整備により、森林の有する多面的機能が発揮された森林へと再生が進み森林環境の保全が図られた。 また、道路や送配電線の被害が懸念される箇所の被害未然防止を図るため、公益的機能が強い保安林について災害に強い森林となるよう整備を行うことができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	森林環境譲与税基金繰入金	3,601,000円	
一般財源		7,597,014円	
合 計		11,198,014円	

予算書 事業名	清掃総務事業	部課等名
政策実行 計画事業	分別収集・資源化の推進	経済環境部 環境課

決算書のページ		162	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	2	清掃費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	1	清掃総務費	施策の展開	1 資源循環・適正処理の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
65,030,000円		64,342,817円	543,400円	58,543,299円	5,799,518円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 スマートフォンのごみ分別アプリを導入することで、ごみ収集日のプッシュ通知や、地区ごとの収集カレンダーの表示、分別方法などをスマートフォンで検索を可能にし、市民の利便性を高める。 また、多言語に対応することで、外国人の利便性を高める。 【事業規模】 ○ごみ分別アプリ導入委託料 385,000円 （契約期間：令和6年7月1日～令和7年3月31日） （基本委託料：導入費用 55,000円 翻訳費用（6言語）330,000円） （対応言語：英語、ベトナム語、中国語、シンハラ語、タイ語、ネパール語） ○ごみ分別アプリ使用料 158,400円 【事業効果】 ごみ分別アプリの導入により、ごみ収集日の通知、ごみの出し方や分別方法の検索が可能となり、市民の利便性が図られ、ごみの削減や資源化の推進を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）	261,800円	1/2
一般財源		281,600円	
合 計		543,400円	

予算書 事業名	廃棄物処理事業	部課等名
政策実行 計画事業	分別収集・資源化の推進	経済環境部 環境課

決算書のページ		163	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	
款	4	衛生費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	
項	2	清掃費	施策	2 持続可能な循環型社会の形成	
目	2	塵芥処理費	施策の展開	1 資源循環・適正処理の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
542,528,000円		513,661,232円	513,661,232円	489,158,623円	24,502,609円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 ごみの減量化と市民の利便性の向上のため、令和4年度から開始した紙類・布類のごみ収集について更なる周知を図り、もやせるごみの削減と資源化を引き続き推進する。 【事業規模】 ○ごみ収集委託料 ・ごみ収集委託（もやせるごみ・もやせないごみ・ペットボトル・びん・紙類・布類・有害ごみ） 日吉台地区 25,570,000円 （契約期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日） 北部地区 97,949,500円 （契約期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日） 南部地区 94,624,200円 （契約期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日） ・粗大ごみ収集委託 12,672,000円 ・ゴミゼロ収集運搬業務 553,099円 ○廃棄物処理委託料 89,091,346円 ○成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金 192,827,025円 ○その他 374,062円 【事業効果】 ごみの分別意識の向上と、もやせるごみの削減や資源化の推進が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
手数料	一般廃棄物処理手数料	16,742,220円	
手数料	一般廃棄物処理業許可申請手数料	75,000円	
手数料	粗大ごみ処理手数料	1,977,030円	
手数料	許可業者処理手数料	94,754,880円	
雑入	資源物売払収入	38,582,983円	
一般財源		361,529,119円	
合 計		513,661,232円	

予算書 事業名	すいかの里生産支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	すいか生産の支援	経済環境部 農政課

決算書のページ		169	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5 農林水産業費			地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1 農業費		施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3 農業振興費		施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
13,167,000円		13,167,000円	13,167,000円	13,240,000円	△73,000円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 富里市の特産品であるすいか生産を奨励することにより、生産者の生産意欲向上を図り、すいかの栽培面積及び生産者の減少を抑制するとともに、富里すいかの産地維持及び元気ある富里の実現に資することを目的とする。 【事業規模】 負担金補助及び交付金 すいかの里生産支援奨励金 13,167,000円 普通栽培・半促成栽培 190名 14,564a 抑制栽培 40名 1,387a 計 230名 15,951a ○対象者 ①市内在住・在所で、すいかを栽培していること。 ②販売・出荷を目的にしていること。 ③生産履歴の記帳を実施していること。 ④栽培面積を維持する意欲のあること。 ○対象作型 普通栽培・半促成栽培又は抑制栽培で、おおむね5～10月に出荷されるもの ○交付金額（基準交付額） ①普通栽培・半促成栽培 1アール当たり1,000円 ②抑制栽培 1アール当たり300円（令和6年度拡充） ※ただし、①②ともに10アールを超えた部分から適用する。 ○加算交付額 作付面積が対前年比10%以上増加した者の交付金額に加算を行う。（基準交付額×1.1） 【事業効果】 市内のすいか生産者に対し奨励金を交付することにより、生産意欲の向上とともにすいか生産量の維持増加が見込まれ、富里農業の発展につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000,000円	
一般財源		10,167,000円	
合 計		13,167,000円	

予算書 事業名	経営体育成支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	農業振興と経営の安定化に向けた取組	経済環境部 農政課

決算書のページ		169	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5 農林水産業費			地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1 農業費		施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	3 農業振興費		施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
24,423,000円		23,671,500円	10,892,000円	7,636,000円	16,035,500円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 園芸生産施設、省力機械等の整備、園芸の生産性向上を図るための機械・装置等の導入を促進し、野菜等の生産安定と品質向上を目指し、生産地としての維持発展を図る。 【事業規模】 ○「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金 10,892,000円 ・省力機械等整備 7件 9,701,000円 ・園芸の生産性向上を図るための機械、装置等導入 3件 1,191,000円 【事業効果】 規模拡大に必要な省力機械等の整備や、高収量・高品質を実現するための施設整備、農業のスマート化を支援することで、園芸産地の生産力強化を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業補助金	10,892,000円	10/10
合 計		10,892,000円	

予算書 事業名	経営体育成支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	富里農業の気候変動適応	経済環境部 農政課

決算書のページ		169	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5	農林水産業費		地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1	農業費	施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3	農業振興費	施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
24,423,000円		23,671,500円	6,275,500円	7,636,000円	16,035,500円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 異常高温などの気候変動による農作物等の生産量や品質の低下を軽減するため、気候変動に適応した、効果的な資材の導入を支援し、適応技術の普及を促進する。 【事業規模】 ○夏季の高温対策支援事業補助金 6,275,500円 く 補助対象項目 く ①遮光ネット 27件 ②土壌水分測定器 2件 ③換気用天窓（手動式） 3件 計 32件（※補助金交付者31名） 補助率：3分の1以内 【事業効果】 異常高温に適応する技術の普及促進を図ることで、効率的かつ安定的な農業経営が確立された。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000,000円	
一般財源		3,275,500円	
		合計	6,275,500円

予算書 事業名	有害鳥獣被害防止総合対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	有害鳥獣からの農産物被害防止	経済環境部 農政課

決算書のページ		170	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	5 農林水産業費			地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1 農業費		施策	1 持続的な展開による農林業振興	
目	3 農業振興費		施策の展開	2 農業経営の安定化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,265,000円		3,901,890円	3,901,890円	3,814,794円	87,096円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 イノシシ、アライグマ、ハクビシン、カラス等の野生鳥獣による農作物の被害を防止するため、個体数管理、被害防除、生息環境管理を総合的に取り組み、効果的かつ効率的に被害防止対策を進める。 【事業規模】 ○非常勤特別職報酬 148,000円 （鳥獣被害対策実施隊員報酬 2千円×74人） ○費用弁償 21,000円 （鳥獣被害対策実施隊員費用弁償 1千円×21人） ○消耗品費 3,910円 ○保険料 141,580円 （有害鳥獣駆除（鳥類） 25,350円） （実施隊（わな第三者） 116,230円） ○有害鳥獣捕獲（鳥類）委託料 285,000円 （契約期間：令和6年4月1日～令和7年3月15日） ○業務用無線機電波利用料 1,600円 ○狩猟免許取得促進事業補助金 60,800円 （15,200円×4名） わな猟免許取得に要する費用の一部を補助 ○有害鳥獣被害防止総合対策事業交付金 3,240,000円 （交付対象団体：富里市有害鳥獣被害防止対策協議会） 捕獲用資器材購入、アドバイザー業務委託、鳥獣被害対策実施隊日当、保険料、事務用消耗品、電気柵設置事業補助金8人 【事業効果】 実施隊の捕獲体制や捕獲用資器材などの強化・整備により、捕獲効率及び捕獲技術の向上につながり、農作物被害の減少が図られた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	鳥獣被害防止総合対策交付金	3,000,000円	定額
県補助金	狩猟免許取得促進事業補助金	20,264円	1/3
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	280,000円	
一般財源		601,626円	
合 計		3,901,890円	

予算書 事業名	商工振興事業	部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		177	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	3 商工業の活性化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7,675,000円		6,368,136円	690,000円	7,646,419円	△1,278,283円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 本市の商工業の振興を図るため、富里市商工会と連携し、商工業の振興、地域の活性化等を促進する。また、市内事業者を支援するとともに、創業や事業承継を支援し、地域の活性化等を促進する。 【事業規模】 ○創業・事業承継応援補助金 690,000円（2件） （上限50万円、補助率1/2） 【事業効果】 市内商工業の経営基盤の充実・強化を促し、円滑な新規創業や事業承継による地域経済の活性化を図り、1件の新規創業及び1件の事業承継に対し支援することができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		690,000円	
合 計		690,000円	

予算書 事業名	企業誘致事業	部課等名
政策実行 計画事業	企業の誘致	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		177	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6	商工費		地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1	商工費	施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2	商工振興費	施策の展開	1 企業誘致の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
40,937,000円		40,929,636円	40,929,636円	17,209,300円	23,720,336円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市街化区域の用途の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導など、企業誘致専門員による企業誘致を推進するとともに、工業団地に立地する企業の操業継続による産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地奨励金等を交付する。

【事業規模】

○職員旅費 5,436円

○企業立地奨励金及び雇用促進奨励金（3社） 40,924,200円

【事業効果】

企業立地支援制度として企業立地奨励金を交付することで、2件の企業立地及び1件の施設増設に寄与し、地域経済の安定と雇用促進につながった。

また、企業誘致専門員を中心に民間企業等と関係構築を図ることで、企業ニーズを把握し、市総合計画や都市マスタープランに即した土地利用の誘導を図った。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		40,929,636円	
合 計		40,929,636円	

予算書 事業名	産業振興推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		177	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6 商工費			地域の良さを活かした富里ならではのにぎわいのまち	
項	1 商工費		施策	2 立地の良さを活かした活力ある商工業振興	
目	2 商工振興費		施策の展開	3 商工業の活性化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
410,000円		304,000円	304,000円	220,000円	84,000円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 事業者、経済団体、本市が連携し、市民の理解と協力の下に、均衡のとれた産業の振興と地域社会の発展を目指す。 また、市の産業の振興に関し必要な事項を調査審議するため、産業振興推進会議を運営し、産業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。 【事業規模】 産業振興推進会議4回分 ○産業振興推進会議委員報酬 161,000円 ○アドバイザー報償 120,000円 ○産業振興推進会議委員費用弁償 23,000円 【事業効果】 産業の振興と地域経済の活性化を図るため、産業振興推進会議を4回開催した。 「富里市産業振興アクションプラン」の令和5年度の取組を報告し、富里市産業振興推進会議として評価、意見をまとめた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		304,000円	
合 計		304,000円	

予算書 事業名	観光推進事業（観光推進）	部課等名
政策実行 計画事業	観光・交流拠点づくり	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		178	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	4 産業のまちの景色	
款	6 商工費			地域の良さを活かした富里ならではの にぎわいのまち	
項	1 商工費		施策	3 自然と農を活かした観光まちづくり	
目	3 観光費		施策の展開	3 観光客に魅力ある地域づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
12, 270, 000円		10, 952, 012円	9, 784, 912円	23, 984, 448円	△13, 032, 436円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園の一体的な活用により本市の魅力を発信し、「農」を活用した体験メニューを充実させる。また、市内観光関係機関・団体と連携し、着地型の観光を目指してイベントを実施することで、新たな観光資源の発掘や磨き上げを図る。

【事業規模】

○会計年度任用職員報酬	1, 800, 963円
○職員手当等	454, 329円
○共済費	342, 270円
○報償費	190, 000円
○印刷製本費（観光PR用ガイドブック印刷代）	227, 000円
○スイカオーナー制度圃場管理等委託料	600, 000円
○観光振興事業補助金	399, 989円
○夏まつり実行委員会補助金	5, 000, 000円
○その他	770, 361円

【事業効果】

とみさと観光ガイドの内容を更新し、観光・交流拠点施設「末廣農場」を中心に開催した観光イベントなどで配布することで、市外の方へ本市の魅力や情報を発信することができた。

また、富里スイカオーナー制度を開催し、本市の特産品である富里スイカのPRをすることができた。

さらに、とみちゃん夏まつりを富里中央公園野球場を会場に開催するなど、郷土愛を深める交流の場と本市の魅力を広く発信する機会を創出することができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2, 000, 000円	
雑入	富里スイカオーナー制度参加費	600, 000円	
雑入	(一財) 地域活性化センター助成金	158, 000円	10/10
一般財源		7, 026, 912円	
合 計		9, 784, 912円	

予算書 事業名	観光推進事業（魅力発信）	部課等名
政策実行 計画事業	富里の魅力を発信	経済環境部 商工観光課

決算書のページ		178	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	7 連携と交流のまちの景色	
款	6	商工費		多様な主体と連携・交流するまち	
項	1	商工費	施策	4 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進	
目	3	観光費	施策の展開	1 多様な主体との連携	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
12, 270, 000円		10, 952, 012円	1, 167, 100円	23, 984, 448円	△13, 032, 436円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

富里市の魅力である「豊かな自然」「豊富な農産物」など、本市が持つポテンシャルを最大限いかした観光PRを行う。

【事業規模】

○富里の魅力発信イベント委託料 1, 167, 100円

【事業効果】

観光・交流拠点施設「末廣農場」及び旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を会場に、馬にフォーカスしたイベントを2回開催し、馬のふるさとである本市の魅力を市内外に発信することができた。

また、日本大学芸術学部との連携事業として、観光・交流拠点施設「末廣農場」でのワークショップを2回開催し、「富里の魅力」を発掘、発信を行うことで、本市の知名度の向上を図ることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1, 167, 100円	
合 計		1, 167, 100円	

予算書 事業名	末廣別邸公園維持管理事業	部課等名
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用	経済環境部 商工観光課

決算書のページ			180	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目				政策	5 自然・生活環境の景色	6 教育のまちの景色	
款	6	商工費			豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	ふるさとを愛し 心の豊かさ と未来を切り拓く 人づくり	
項	1	商工費		施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進	3 文化資源を守り、未来へ つなげる取組の推進	
目	3	観光費		施策の展開	2 自然と調和した暮らしの推進	1 文化財の保存・活用	
予算現額			決算額（本年度） ①		うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
18, 783, 000円			18, 639, 627円		18, 639, 627円	20, 669, 872円	△2, 030, 245円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を一体的に活用し、観光振興を図るため、庭園の整備及び管理を行う。 【事業規模】 ○会計年度任用職員報酬 6,101,186円 ○公園緑地等管理委託料 1,000,000円 ○樹木高所剪定委託料 2,475,000円 ○公園整備工事 7,432,700円 ○その他 1,630,741円 【事業効果】 庭園の整備と公園内の自然や緑等の環境保全に努め、イベント等において観光・交流拠点施設「末廣農場」と一体的な活用により、観光振興を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
使用料	行政財産目的外使用料	8,800円	
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	3,000,000円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,400,000円	
市債	末廣別邸公園整備事業債	2,700,000円	
一般財源		10,530,827円	
合 計		18,639,627円	

予算書 事業名	交通安全施設整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	交通安全施設の整備	都市建設部 建設課

決算書のページ		185	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	7	土木費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	道路橋りょう費	施策	3 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実	
目	4	交通安全施設費	施策の展開	3 道路・交通安全環境の整備推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
15,590,000円		15,588,771円	15,588,771円	12,613,364円	2,975,407円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 市民の安心安全を確保するため、交通安全施設の整備及び補修を行う。 【事業規模】 ○交通安全施設工事 14件（交通安全施設設置、区画線路面標示等） 14,589,300円 ○交通安全施設用原材料費（カーブミラー鏡面等） 999,471円 【事業効果】 路面標示など交通安全施設の設置とともに、危険箇所へのカーブミラー設置などを行うことにより、交通事故の未然防止と市道の安全性の向上を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	1,650,000円	55/100
一般財源		13,938,771円	
合 計		15,588,771円	

予算書 事業名	都市計画策定事業（都市計画見直し）	部課等名
政策実行 計画事業	にぎわい拠点づくり	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		187	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	1	都市計画総務費	施策の展開	1 拠点となる市街地の整備と機能誘導	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,370,000円		4,363,890円	3,795,000円	0円	4,363,890円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 令和7年度に千葉県において「都市計画区域マスタープラン及び区域区分」の定期見直しを予定していることから、本市における見直し原案の検討や調書等の作成を行い、千葉県への申出図書の作成支援業務を委託する。 また、市街化区域への編入に向けた区域区分の見直し手続に係る調書及び図面等の図書作成支援業務を併せて行う。 【事業規模】 ○委託料（都市計画区域区分等見直し業務） 3,795,000円 【事業効果】 千葉県の都市計画定期見直しに伴い、成田都市計画の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に係る本市の原案を作成し、方針付図に空港アクセス道路の路線表記を追加するなど所要の見直しを行った。 また、今後の市街化区域への編入に向けた進め方について、委託業者と検討し、方針案を整理した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		3,795,000円	
合 計		3,795,000円	

予算書 事業名	都市計画策定事業（景観計画）	部課等名
政策実行 計画事業	良好な都市景観の形成	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		187	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	1	都市計画総務費	施策の展開	3 緑あふれる都市景観の形成	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4,370,000円		4,363,890円	568,890円	0円	4,363,890円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 平成30年6月1日に景観行政団体へ移行したことにより、景観法第8条の規定に基づいた景観計画の策定作業を進め、本市における良好な都市景観の形成を目指す。 【事業規模】 ○報償費 104,000円 ・有識者懇談会及びワークショップ開催時報償 ○消耗品費 7,854円 ・ラベルシート代 ○印刷製本費 42,900円 ・景観に関する市民アンケート調査用封筒 ○通信運搬費 181,136円 ・景観に関する市民アンケート調査に係る郵便料 ○委託料 233,000円 ・大学連携景観計画策定支援委託料 【事業効果】 景観計画の策定に当たり、市民意見を把握するためにワークショップや市民アンケートを実施し、景観計画に反映させるための基礎資料として整理することができた。 また、包括連携協定を締結している日本大学理工学部と計画アドバイスや有識者懇談会の運営など、策定に関する支援について委託契約を締結し、景観計画骨子案の作成作業を進めることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		568,890円	
合 計		568,890円	

予算書 事業名	空家等対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	良好な都市景観の形成	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		188	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	1	都市計画総務費	施策の展開	3 緑あふれる都市景観の形成	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
96,000円		96,000円	96,000円	0円	96,000円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく措置の実施に向け、景観及び住環境に悪影響を及ぼす特定空家等又は管理不全空家等の判定及び措置に関する意見を聞くための空家等対策協議会を設置・運用することにより、空家等に関する各種問題の解決を目指す。 【事業規模】 空家等対策協議会2回分 ○空家等対策協議会委員報酬 84,000円 ○空家等対策協議会委員費用弁償 12,000円 【事業効果】 空家等対策協議会を設置・開催し、景観及び住環境に悪影響を及ぼす空家等への対策としての判定基準の策定や特定空家等の認定を行うことで、良好な都市景観の形成、市内住環境の向上の実現につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		96,000円	
合 計		96,000円	

予算書 事業名	七栄新木戸地区土地区画整理事業	部課等名
政策実行 計画事業	にぎわい拠点づくり	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		190	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	3	土地区画整理費	施策の展開	1 拠点となる市街地の整備と機能誘導	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
55,132,000円		48,623,400円	48,623,400円	46,970,400円	1,653,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

東関東自動車道富里インターチェンジに接している七栄新木戸地区において、市の玄関口にふさわしい魅力的なまちづくりを目的に、市施行による土地区画整理事業を実施し、都市計画道路を始めとする都市基盤整備を行う。

【事業規模】

（現年）

○委託料	（仮換地変更等調書作成業務）	638,000円
○工事請負費	（地区内工事）	41,261,000円
	（附帯工事）	1,045,000円
○負担金	（下水道受益者負担金）	1,994,400円

（繰越明許）

○委託料	（補償調査業務）	3,685,000円
------	----------	------------

【事業効果】

都市計画道路の車道部を改良し、令和6年度末現在の進捗率は56.7%となり、良好な市街地の形成を図ることに寄与した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	5,500,000円	1/2
基金繰入金	公共施設整備基金繰入金	30,624,000円	
市債	七栄新木戸地区土地区画整理事業債	4,900,000円	
一般財源		7,599,400円	
合 計		48,623,400円	

予算書 事業名	街路整備推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	都市の骨格を形成する軸づくり	都市建設部 都市計画課

決算書のページ		191	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	7	土木費		誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち	
項	2	都市計画費	施策	2 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の推進	
目	4	街路事業費	施策の展開	1 幹線道路の整備	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
405,981,000円		349,169,016円	349,169,016円	53,435,814円	295,733,202円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 都市計画道路は、都市における円滑な移動の確保、良好な市街地の形成、災害時の防災性の向上など多様な機能を有しており、将来にわたって市民生活の向上や市内経済活動の持続的な発展を支える重要な都市施設として着実な整備が求められているため、整備効果の高い路線である都市計画道路3・4・20号成田七栄線を整備する。 【事業規模】 （現年） ○消耗品費（収入印紙代等） 12,450円 ○委託料（軟弱地盤技術解析業務） 7,040,000円 （道路排水設計業務） 8,030,000円 （千葉県下水道公社下水道施設建設業務委託） 62,490,000円 ○都市計画道路等工事（道路排水工事、道路築造工事） 159,736,500円 ○負担金（千葉県街路事業推進協議会負担金） 10,000円 （繰越明許） ○委託料（道路設計業務） 1,974,500円 （不動産鑑定業務） 176,000円 （分筆測量業務） 2,576,036円 （千葉県下水道公社下水道施設建設業務委託） 43,980,000円 ○土地購入費（用地取得2件） 49,289,594円 ○補償金（工作物2件、立竹木等1件） 13,853,936円 【事業効果】 2件の用地取得をしたことにより、都市計画道路3・4・20号成田七栄線に係る全ての用地取得が完了した。 また、当該事業の道路排水工事を全て完了させ、一部の道路築造工事を実施した。 これにより、令和6年度末現在の進捗率は53.1%となり、事業が推進した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	91,850,000円	55/100
国庫補助金	社会資本整備総合交付金（繰越明許）	26,274,000円	1/2
市債	都市計画道路等整備事業債	67,600,000円	
市債	都市計画道路等整備事業債（繰越明許）	23,600,000円	
一般財源		139,845,016円	
合 計		349,169,016円	

予算書 事業名	消防団車両整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	消防団の消防力向上	消防本部 消防総務課

決算書のページ		198	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	8	消防費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	消防費	施策	1 市民と共に助けあう災害に強いまちづくり	
目	3	消防施設費	施策の展開	2 消防・救急体制の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
35,864,000円		35,523,734円	35,523,734円	20,024,753円	15,498,981円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 消防力を安定的に維持していくため、車両更新計画に基づき操作性及び走破性の向上並びに業務効率の向上が図られる消防車両を導入する。 【事業規模】 ○自賠責保険料及び任意保険料 25,084円 ○水槽付消防ポンプ自動車購入費 35,433,050円 ○自動車重量税 65,600円 【事業効果】 車両の更新によって機能性及び機動性の向上が図られたとともに、地域防災力の強化につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	消防防災施設強化事業補助金	2,482,000円	1/6
市債	消防団車両整備事業債	10,300,000円	
基金繰入金	安全なまちづくり基金繰入金	14,400,000円	
一般財源		8,341,734円	
		合計	35,523,734円

予算書 事業名	消防団拠点施設等整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	消防団の消防力向上	消防本部 消防総務課

決算書のページ		199	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	8	消防費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	1	消防費	施策	1 市民と共に助けあう災害に強いまちづくり	
目	3	消防施設費	施策の展開	2 消防・救急体制の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
4, 137, 000円		4, 026, 742円	4, 026, 742円	48, 211, 900円	△44, 185, 158円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 消防団拠点施設について、消防計画で定められている整備計画に基づいて計画的に整備し、消防団の活動環境の向上を図る。 【事業規模】 ○消防団拠点施設整備工事 4, 026, 742円 ・第1分団機庫解体工事(日吉倉482番地1) 3, 256, 000円 ・富里市消防団第15分団旧機庫撤去工事(十倉612番地15) 770, 742円 【事業効果】 地域防災の要となる消防団の活動拠点である消防機庫を計画的に整備することにより、防災拠点施設としての機能向上による災害対応能力の強化に加え、消防団員が安全かつ迅速に活動できる環境を整えることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		4, 026, 742円	
合 計		4, 026, 742円	

予算書 事業名	教育指導事業	部課等名
政策実行 計画事業	I C Tを活用した教育の環境整備	教育部 学校教育課

決算書のページ		201	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1	教育総務費	施策	1 次代を担う人材を、家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	2	教育指導費	施策の展開	1 教育内容の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
111,699,000円		109,347,061円	43,544,160円	112,133,694円	△2,786,633円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

国のG I G Aスクール構想に基づき、公正に個別最適化された学びを進めていくため、市内小中学校におけるI C T支援員によるI C Tを活用した授業の支援を図るとともに、統合型校務支援システムの導入により教職員の校務に係る負担軽減を図り、I C Tを活用した教育の環境整備及び校務のI C T化を推進する。

【事業規模】

- I C T支援委託料 12,273,360円
○統合型校務支援システム使用料 31,270,800円

【事業効果】

I C Tを活用した授業の支援により、1人1台配備されたタブレット端末を有効に活用し、授業において工夫ある手立てを講じることにより児童生徒の学力向上に寄与した。また、統合型校務支援システムの導入により、教職員の教材作成や授業準備等にかかる時間が確保され、児童・生徒の学習活動をより充実したものにすることができた。また、市内小中学校と教育委員会が即座に情報を共有することができ、児童生徒への指導につなげることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		43,544,160円	
合 計		43,544,160円	

予算書 事業名	個別指導補助員配置事業	部課等名
政策実行 計画事業	児童・生徒への個のニーズ支援	教育部 学校教育課

決算書のページ		203	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9 教育費			ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち	
項	1 教育総務費		施策	1 次代を担う人材を、家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進	
目	2 教育指導費		施策の展開	1 教育内容の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
49,096,000円		48,262,446円	48,262,446円	27,931,913円	20,330,533円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 小中学校に個別指導補助員を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりが安心・安全に学校生活を送ることができるよう、更に個々のニーズに応じた、きめ細やかな支援の推進を図る。 【事業規模】 ○報酬：会計年度任用職員報酬 30,233,203円 ○職員手当等：会計年度任用職員手当 10,528,594円 ○共済費：社会保険料 3,763,612円 労災保険料 107,387円 雇用保険料 533,431円 共済費負担金 2,317,199円 ○旅費：費用弁償 751,562円 普通旅費 27,458円 【事業効果】 個別指導補助員を配置し、個のニーズに応じたきめ細やかな支援を行うことで、生活面や学習面で特別な支援を必要とする児童生徒が安心・安全に学校生活を送ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	雇用保険料	235,434円	
一般財源		48,027,012円	
合 計		48,262,446円	

予算書 事業名	幼稚園振興事業 (公立幼稚園預かり保育の拡充)	部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実	健康福祉部 子育て支援課

決算書のページ		212	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	9	教育費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4	幼稚園費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	2	幼稚園振興費	施策の展開	2 保育サービスの充実	
予算現額		決算額(本年度) ①	うち政策実行計画 事業額	決算額(前年度) ②	決算額(比較) ①-②
47,998,000円		45,416,389円	23,041,980円	20,764,486円	24,651,903円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 保育利用者の利便性向上のため、公立幼稚園の預かり保育を拡充する。	
【事業規模】 ○報酬 4,587,750円 会計年度任用職員報酬(浩養幼稚園) ○職員手当等 1,008,234円 会計年度任用職員手当(浩養幼稚園) ○共済費 821,635円 会計年度任用職員社会保険料等(浩養幼稚園) ○旅費 91,706円 会計年度任用職員費用弁償(浩養幼稚園) ○委託料 16,532,655円 預かり保育委託料(富里幼稚園)	
預かり保育実施時間 浩養幼稚園 平日：午前8時～午前8時30分、午後2時～午後5時 長期休業日：午前8時～午後5時 富里幼稚園 平日：午前7時～午前8時30分、午後2時～午後7時 長期休業日：午前7時～午後7時	
【事業効果】 子育て世帯の保育ニーズに対応し、就労家庭等の子育て支援の充実を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
使用料	預かり保育料	2,492,400円	
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	3,581,000円	基準額の 1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	3,875,000円	基準額の 1/3
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	4,000,000円	
一般財源		9,093,580円	
合 計		23,041,980円	

予算書 事業名	生涯学習事業	部課等名
政策実行 計画事業	青少年の健全育成	教育部 生涯学習課

決算書のページ		215	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	5 健全な心と体を育む青少年健全育成	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	3 青少年の体験活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
835,000円		752,227円	701,879円	395,218円	357,009円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 子どもや若者が心身ともに健やかに成長し自立・活躍できるよう、家庭教育や園児・児童・生徒の保護者を対象とした家庭教育学級の充実を図るとともに、青少年に様々な体験学習の機会を提供する。 【事業規模】 ○報償費 ・家庭教育学級講師謝金 35,000円 ・子育て学習会講師謝金 80,000円 ・家庭教育講演会講師謝金 50,000円 ・とみっこ大学講師謝金 105,000円 ○需用費 ・家庭教育学級消耗品、講演会消耗品 95,148円 ・ふるさと富里再発見消耗品 3,769円、とみっこ大学消耗品 159,010円 ・ふるさと富里再発見食糧費 11,340円、とみっこ大学食糧費 32,895円 ○役務費 ・家庭教育学級通信運搬費 11,400円 ・ふるさと富里再発見保険料 780円、とみっこ大学保険料 13,956円 ○使用料及び賃借料 ・ふるさと富里再発見使用料及び賃借料 103,581円 【事業効果】 子育てに関する学習機会と仲間づくりの場となる家庭教育学級の開設及び、講演会や子育て学習会を開催して、子育てに関する学びの場を提供し、幼稚園・学校・家庭・地域がそれぞれの責任と役割を自覚することで、教育環境を充実させることができた。 また、ふるさと富里再発見やとみっこ大学では、児童に様々な体験ができる場を提供し、郷土を愛する心、興味や気付きを与えられ、心豊かな子どもの育成を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金額	(参考) 補助率
雑入	行事等参加者負担金	190,400円	
一般財源		511,479円	
合 計		701,879円	

予算書 事業名	放課後子ども教室推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	青少年の健全育成	教育部 生涯学習課

決算書のページ		215	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	5 健全な心と体を育む青少年健全育成	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	3 青少年の体験活動の推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
1,289,000円		1,111,513円	1,111,513円	1,573,534円	△462,021円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 児童が放課後子ども教室を通じて様々な学習や体験活動を行い、地域の方々と触れ合う機会を創ることにより、未来を担う子どもたちの成長につなげる。 【事業規模】 ○放課後子ども教室推進事業 ・放課後子ども教室講師等報償 933,320円 ・放課後子ども教室消耗品費 85,579円 ・放課後子ども教室食糧費 92,614円 【事業効果】 放課後子ども教室を市内小学校全校で実施したことにより、どの地域でも地域社会が一体となって子どもたちを支援し、学習や体験活動、地域住民との交流の機会の提供によって、未来を担う子どもたちが安全・安心に地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。また、地域を創生する活動である地域学校協働活動の推進が図れた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	放課後子供教室推進事業補助金	617,000円	2/3
雑入	行事等参加費負担金	134,400円	
一般財源		360,113円	
合 計		1,111,513円	

予算書 事業名	文化振興事業	部課等名
政策実行 計画事業	情報・芸術・文化の発信拠点づくり	教育部 生涯学習課

決算書のページ		217	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	2 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	4 芸術鑑賞機会の創出	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
2,569,000円		2,033,225円	2,033,225円	3,051,080円	△1,017,855円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市民の文化活動の推進及び文化意識の高揚を図る文化祭や、舞台芸術鑑賞機会の充実のため、県民芸術劇場公演を活用した千葉交響楽団による公演を行う。
また、とみらいテラスギャラリーを活用し、質の高い芸術作品を鑑賞する機会の提供を行う。

【事業規模】

○報償費（芸術鑑賞事業展示協力金等）	374,000円
○消耗品費（芸術鑑賞事業消耗品等）	98,342円
○印刷製本費（芸術鑑賞事業チラシ等印刷等）	278,300円
○通信運搬費（芸術鑑賞事業作品運搬）	850,000円
○手数料	19,800円
○保険料	70,790円
○委託料（県民芸術劇場公演委託料）	327,000円
○著作権料	14,993円

【事業効果】

芸術活動の発表の機会や質の高い芸術作品に触れることで、多彩な感性を磨く機会が増え、市民の生活の充実感向上に資した。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	県民芸術劇場公演事業補助金	156,000円	1/2
雑入	県民芸術劇場公演入場料	132,000円	
一般財源		1,745,225円	
合 計		2,033,225円	

予算書 事業名	旧岩崎家末廣別邸保存活用事業	部課等名
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用	教育部 生涯学習課

決算書のページ		217	総 合 計 画 の 体 系			
予算科目			政策	5 自然・生活環境の景色	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		豊かな自然に抱かれた安心して暮らせるまち	ふるさとを愛し 心の豊かさ と未来を切り拓く 人づくり	
項	5	社会教育費	施策	1 源流や緑を守る環境保全の推進	3 文化資源を守り、未来へ つなげる取組の推進	
目	1	社会教育総務費	施策の展開	2 自然と調和した暮らしの推進	1 文化財の保存・活用	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②	
37,453,000円		37,351,325円	37,351,325円	16,893,015円	20,458,310円	

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 本市の歴史・文化等に触れながら交流できる拠点である「旧岩崎久彌末廣農場別邸公園」内に建つ国登録有形文化財の「旧岩崎家末廣別邸」の歴史的・文化的価値の維持・向上を図るための整備を実施する。 【事業規模】 ○旧岩崎家末廣別邸保存活用促進委員報償 78,000円 ○消耗品費（施設等管理用品） 40,866円 ○通信運搬費（警備機器電話回線使用料） 62,775円 ○警備委託料 462,000円 ○害虫駆除委託料 293,150円 ○廃材撤去委託料 257,400円 ○A E D等賃借料 151,140円 ○主屋整備工事 34,970,080円 ○備品購入費 1,035,914円 【事業効果】 令和7年度からの一般公開に向けて主屋建物の修復及び整備を実施したことにより、地域の文化財と歴史を後世に伝え、交流拠点の形成及び学習機会の創出につなげることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	文化芸術振興費補助金	16,653,000円	1/2
市債	旧岩崎家末廣別邸文化財整備事業債	14,900,000円	
一般財源		5,798,325円	
合 計		37,351,325円	

予算書 事業名	複合施設化事業	部課等名
政策実行 計画事業	情報・芸術・文化の発信拠点づくり	教育部 図書館

決算書のページ		221	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	5	社会教育費	施策	2 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進	
目	3	図書館費	施策の展開	2 生涯学習の拠点の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
380,000円		377,329円	377,329円	824,736円	△447,407円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 図書館機能（情報）、生涯学習機能（文化・芸術）を融合させた複合施設として、機能強化を図る。 【事業規模】 ○報償費 市民ギャラリー展示謝金 20,000円 （9月展示に伴う講師謝金） ○需用費 展示用消耗品 138,689円 （作品掲示用消耗品） ○印刷製本費 チラシ印刷代 52,360円 （告知用ポスター20枚、チラシ1,600枚） ○委託料 日本大学芸術学部作品展示委託料 150,000円 （6月・8月開催） ○備品購入費 ギャラリー関係備品購入費 16,280円 （アクセスカウンター1台） 【事業効果】 とみらいテラスギャラリーにて日本大学芸術学部との連携事業をはじめ、毎月の作品展示に取り組んだ結果、来館者は前年度を上回ることができ（193,545人⇒194,008人）、情報・文化・芸術の発信拠点としての役割を創出することができた。今後も引き続き複合的な機能をいかし市民生活を豊かにし、共に成長する施設として活用を図る。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		377,329円	
合 計		377,329円	

予算書 事業名	体育運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	誰もがスポーツを楽しむ環境づくり	教育部 生涯学習課

決算書のページ		223	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	6	保健体育費	施策	4 市民の誰もが生涯にわたりスポーツに参加できる環境づくり	
目	1	保健体育総務費	施策の展開	1 誰もが気軽にスポーツを楽しむ環境づくり	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
5,286,000円		3,998,187円	3,998,187円	3,763,392円	234,795円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 『とみさと元気なまち宣言』実現のため、「スポーツ活動を楽しむこと・運動の習慣化」や「競技力の向上」を目指し、スポーツ活動を通じた健康で活力のあるまちづくりに努める。 【事業規模】 ○スポーツ実施の習慣づくり ・スポーツ健康フェスタ関係 33,500円 ・学校体育施設開放関係 5,000円 ・スポーツイベント等費用弁償 27,000円 ○日本大学とのスポーツ連携事業（報償費） 80,000円 ○競技力の向上 ・郡市民スポーツ大会関係（代表ユニホーム代等） 534,569円 ・全国大会等出場者奨励費交付 280,000円 ○スポーツ団体への負担金、補助金 ・印旛郡市スポーツ協会負担金 635,130円 ・市スポーツ少年団補助金 205,838円 ・市スポーツ協会運営補助金 1,923,000円 ○その他消耗品費・備品購入費 274,150円 【事業効果】 ユニバーサルスポーツを含むニュースポーツの普及や各種スポーツイベントの開催により、スポーツの楽しさや運動の習慣付けを図ることができた。 また、トップアスリートによるスポーツ教室や講演会の開催により、競技力や専門知識の向上・競技指導者となり得る人材の育成を図り、スポーツ活動を通じた活力のある元気なまちづくりに寄与した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
雑入	千葉県スポーツ振興基金助成金	59,400円	
一般財源		3,938,787円	
		合計	3,998,187円

予算書 事業名	通学路安全対策事業	部課等名
政策実行 計画事業	通学路の安全対策	教育部 学校教育課

決算書のページ		224	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	3 安心・安全なまちの景色	
款	9	教育費		災害などのリスクから地域を守り安心して暮らせる安全なまち	
項	6	保健体育費	施策	3 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実	
目	1	保健体育総務費	施策の展開	3 道路・交通安全環境の整備推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
13,968,000円		13,967,600円	13,967,600円	13,820,840円	146,760円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 「富里市通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会、学校関係者、道路管理者、成田警察等の関係機関で構成される「富里市通学路安全推進会議」で安全対策を検討し、関係機関合同による通学路の点検を実施した上で、児童・生徒が安全に通学できるよう通学路の整備を行う。 【事業規模】 ○通学路安全対策消耗品 39,600円 ○交通安全施設工事 13,928,000円 国庫補助対象工事 外側線整備3路線、グリーンベルト設置4路線、「通学路」路面標示設置4路線6か所、クロスマーク及び赤枠路面標示設置1か所 国庫補助対象外工事 外側線整備1路線、グリーンベルト設置1路線 【事業効果】 児童・生徒の安心・安全な通学に資するため、通学路の危険箇所において、外側線の整備を4路線、グリーンベルトの設置を5路線、「通学路」表記の路面標示の設置を4路線6か所、交差点におけるクロスマーク及び赤枠の路面標示の設置を1か所で実施し、通学路の安全対策を実施した。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	道路交通安全施設等整備事業費補助金	6,798,000円	55/100
一般財源		7,169,600円	
合 計		13,967,600円	

予算書 事業名	社会体育館管理運営事業	部課等名
政策実行 計画事業	誰もがスポーツを楽しむ環境づくり	教育部 生涯学習課

決算書のページ		224	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	6 教育のまちの景色	
款	9	教育費		ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち	
項	6	保健体育費	施策	4 市民の誰もが生涯にわたりスポーツに参加できる環境づくり	
目	2	体育施設費	施策の展開	2 スポーツ施設の充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
17,133,000円		16,478,230円	4,609,000円	14,975,507円	1,502,723円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

『とみさと元気なまち宣言』実現のため、社会体育館設備の充実により利用者の安全確保や利用環境の改善を行い、市民一人ひとりがスポーツ活動を通じた健康増進や体力向上が図れるよう努める。

○社会体育館冷風機賃借

空調設備導入までの間、夏期の熱中症対策として冷風機リースを行う。

○社会体育館トイレ改修

2階アリーナの現在の利用者状況から、2階トイレのおおむね半数の洋式化を図る。

【事業規模】

○社会体育館冷風機賃借料 1,639,000円

○社会体育館トイレ改修工事 2,970,000円

【事業効果】

社会体育館設備の充実により利用者の安全確保や環境の改善を行い、スポーツ活動を通じた健康増進や体力向上を図ることができた。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000,000円	
一般財源		2,609,000円	
合 計		4,609,000円	

予算書 事業名	給食事業	部課等名
政策実行 計画事業	学校給食費無償化の拡充	教育部 学校教育課

決算書のページ		227	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	9	教育費		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	6	保健体育費	施策	2 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実	
目	3	学校給食費	施策の展開	1 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
386,568,000円		385,774,990円	72,931,380円	364,299,051円	21,475,939円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、子を3人以上扶養している保護者が一定の要件を満たしている場合に、市立小学校に通う第3子以降の学校給食費について、千葉県と連携して無償化を実施するとともに、小学校よりも経済的負担が大きくなる中学校（3年間）について、本市独自の無償化を実施する。 【事業規模】 ○学校給食費無償化対象事業費 72,931,380円 ①中学校の無償化対象 1,038名 61,086,300円 ②小学校の第3子以降無償化対象 249名 11,845,080円 ① + ② = 72,931,380円 【事業効果】 学校給食費の無償化について、これまでの第3子以降無償化とともに中学校（3年間）を実施していくことにより、小学校から中学校へと通っていく中で、全ての子育て家庭への恩恵につながった。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県補助金	学校給食費無償化事業補助金	5,922,000円	1/2
一般財源		67,009,380円	
合 計		72,931,380円	

予算書 事業名	特定健康診査等事業	部課等名
政策実行 計画事業	特定健康診査・特定保健指導の実施	健康福祉部 国保年金課

決算書のページ		274	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	5	保健事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	特定健康診査等事業費	施策	5 生涯に通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実	
目	1	特定健康診査等事業費	施策の展開	2 保健サービスの充実	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
39,765,000円		35,781,273円	35,781,273円	34,858,298円	922,975円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

生活習慣病等を予防し、健康の保持・増進を推進するため、40歳から74歳までの富里市国民健康保険加入者を対象として特定健診を実施する。

また、生活習慣の改善が必要と判断される対象者へ特定保健指導を行い、生活習慣病を早期に発見し、早期治療や生活改善に結び付け、重症化予防に努める。

【事業規模】

○特定健診用消耗品（リーフレット・カラー用紙）	79,200円
○特定健診印刷代（パンフレット印刷）	147,400円
○特定健診等データ管理システム通信料	68,640円
○特定健康診査通信運搬費（受診票・結果票等の郵便料）	1,397,737円
○特定保健指導関係委託料	5,130,487円
○特定健診等データ管理システム共同処理委託料	610,568円
○特定健診受診勧奨委託料（受診勧奨チラシ、ポスター、はがき等）	3,273,985円
○集団特定健診関係委託料（期間：5月17日から9月7日までの25日間）	21,661,662円
○個別特定健診関係委託料（期間：5月1日から11月30日まで）	3,180,894円
○減塩対策委託料（減塩しょう油の配付）	230,700円

【事業効果】

特定健診、未受診者等に対する受診勧奨、特定保健指導を行ったことで、健診受診者の生活習慣病を早期発見、早期治療や生活改善による重症化の予防など健康の保持・増進に寄与した。

健診対象者数 8,370名、受診者数 2,966名、受診率 35.4%

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
県交付金	特定健診等負担金	14,288,000円	基準額の 3分の2
一般会計繰入金	その他一般会計繰入金	305,500円	
一般財源		21,187,773円	
合 計		35,781,273円	

予算書 事業名	介護保険事務電算処理事業	部課等名
政策実行 計画事業	介護保険制度の安定的な運営	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		307	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	1	総務費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	維持管理費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	一般管理費	施策の展開	4 介護体制の拡充	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
14,440,000円		14,020,264円	2,287,120円	13,480,047円	540,217円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

要介護認定者が増加することに伴い、専門知識を持つ認定調査員の業務効率化を目的とし、訪問調査タブレットを導入することにより、調査票の適正な作成及び個人情報の管理を図る。

【事業規模】

○訪問調査タブレット導入 計 2,287,120円

《内訳》

- ・訪問調査タブレット購入 1,233,760円
- ・訪問調査タブレット管理端末賃貸借 806,960円
- ・管理システム保守 220,000円
- ・管理端末保守 26,400円

【事業効果】

訪問調査タブレット導入により、適正な調査票の作成及び個人情報の管理を図ることができた。

今後については、タブレット端末導入による業務時間の圧縮ができるよう努めたい。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）	1,098,086円	1/2
一般財源		1,189,034円	
合 計		2,287,120円	

予算書 事業名	包括的支援事業	部課等名
政策実行 計画事業	地域包括支援センターの運営	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		322	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4	包括的支援事業・任意事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	任意事業費	施策の展開	1 安心して暮らし活動できる環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
89,770,000円		89,749,000円	89,734,000円	88,103,000円	1,646,000円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

市内の生活圏域に、4か所の委託型地域包括支援センターを設置し、高齢者及びその家族からの介護等に関する様々な相談に応じ、介護予防や介護が必要な高齢者に適切な支援（サービス）、見守りの実施等に結び付ける。

【事業規模】

- 地域包括支援センター委託料 88,100,000円
（契約期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日） プロポーザル 債務負担行為
（内訳） ・北部 21,350,000円
・中部東 24,400,000円
・中部西 21,000,000円
・南部 21,350,000円
○地域包括支援センター初期整備委託料 1,634,000円

【事業効果】

ひとり暮らしや介護保険サービス等の支援が必要な高齢者、家族等に対して、相談や見守り等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう支援を行った。

○実績

	総合相談	見守り業務	介護予防支援業務
北部	1,635	436	778
中部東	2,306	840	768
中部西	1,922	459	652
南部	1,803	431	856

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	22,220,012円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	11,110,006円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	11,110,006円	19.25% (上限有)
一般財源		45,293,977円	
合 計		89,734,000円	

予算書 事業名	その他事業	部課等名
政策実行 計画事業	包括的支援の実施	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		323	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4	包括的支援事業・任意事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	任意事業費	施策の展開	4 介護体制の拡充	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
7,956,000円		6,155,859円	2,131,211円	5,763,524円	392,335円

政策実行計画事業概要等	
①『介護相談員』	事業費1,368,396円
【事業概要】 介護相談員が介護サービス施設、事業所に出向き、利用者の疑問や不満、不安等の聞き取りを行うことで、介護サービス提供事業者と行政との橋渡し役となることで、諸問題の改善や介護サービスの質的向上を図る。	
【事業規模】 ○介護相談員報酬 1,313,006円 ○介護相談員費用弁償 42,090円 ○職員旅費 13,300円 ・介護相談員8人で活動し、内容としては、事業所訪問と連絡会議への出席となる。 ・1日当たり：午前1事業所、午後1事業所（計2事業所） ・1事業所当たり：訪問時間2時間 ・事業所訪問を月2回実施（介護相談員1人：月4事業所訪問） ・上記の事業所訪問に加えて、月1回の訪問実績報告を行うため、市が開催する連絡会議への出席	
【事業効果】 富里市内にある全ての計14事業所に定期又は随時の形式で訪問し、利用者の疑問や不満等に対応。毎月開催している連絡会議に出席いただき、訪問内容の報告や対応策の検討を行うことで、介護サービスの質的向上を図ることができた。なお、令和6年度の訪問回数は累計で153回となり、前年の107回を上回る訪問を行うことができた。	
②『成年後見制度』	事業費762,815円
【事業概要】 認知症等により金銭管理や日常生活での契約などが困難となった高齢者が、成年後見が必要にもかかわらず身寄りがいないなどの理由で申立てができない場合に、市（市長）が代わって成年後見の申立てを行う。また、市長申立てを行った方が、生計維持が困難と認められる状況になった場合、成年後見人等に対する報酬に対し、助成を行う。 成年後見制度利用促進のため、成年後見制度の活用に関し、助言を行うなど、適切な支援を行う。	
【事業規模】 ○成年後見制度申立費用 郵便切手 7,415円 ○成年後見制度申立手数料等 6,800円 ○成年後見鑑定委託料 28,600円 ○市民後見普及推進事業委託料 288,000円 ○成年後見制度利用助成金 432,000円	
【事業効果】 令和6年度に高齢者福祉課や地域包括支援センターで受けた成年後見制度の相談は、延べ197件であった。その中で、成年後見制度が必要であるにもかかわらず、親族の支援が受けられない場合に、市長による申立てを2件実施した。また、成年後見人に対する報酬について被成年後見人の経済状況に応じて助成することにより、成年後見制度の利用が促進され、判断力が低下した認知症高齢者に適切な支援を図ることができた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	527,344円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	263,672円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	263,672円	19.25% (上限有)
一般財源		1,076,524円	
合 計		2,131,211円	

予算書 事業名	認知症施策推進事業	部課等名
政策実行 計画事業	介護予防・生活支援サービスの提供	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		324	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	3	地域支援事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	4	包括的支援事業・任意事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	任意事業費	施策の展開	1 安心して暮らし活動できる環境づくりの推進	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
8,504,000円		8,494,955円	311,635円	8,137,875円	357,080円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 認知症施策の推進として、二次元コードを利用した高齢者等見守りシールを交付し、ひとり歩き高齢者等の早期発見と安全を確保する。 【事業規模】 ○消耗品費 311,635円 ≪内訳≫ ・どこシル伝言板導入初期費用 38,500円 ・どこシル伝言板シール（見守りシール） 3,900円×1.1×50セット＝214,500円 ・認知症事業啓発用消耗品（のぼり旗等） 58,635円 【事業効果】 見守りシールを18件交付し、ひとり歩き高齢者等の安全確保や認知症高齢者等の家族支援とあわせて、認知症の方を地域で見守る体制の構築を図った。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	119,979円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	59,990円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金（包括的支援事業・任意事業）	59,990円	19.25% (上限有)
一般財源		71,676円	
		合計	311,635円

予算書 事業名	保健福祉事業	部課等名
政策実行 計画事業	介護予防・生活支援サービスの提供	健康福祉部 高齢者福祉課

決算書のページ		326	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	1 福祉のまちの景色	
款	4	保健福祉事業費		地域でつながり守り合う子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち	
項	1	保健福祉事業費	施策	3 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実	
目	1	保健福祉事業費	施策の展開	2 生きがいのある人生を過ごすための社会参加機会の確保	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
16,250,000円		15,144,247円	1,165,242円	0円	15,144,247円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

加齢による聴覚機能の低下は、会話などのコミュニケーションが減り、認知症やうつ状態のリスクが高まることから、コミュニケーションを図るツールとして補聴器の補助を行い、社会参加の促進及び介護予防に努める。

【事業規模】

- 消耗品費（コピー用紙等） 39,784円
- 通信運搬費（郵便料） 5,458円
- 高齢者補聴器購入助成金 1,120,000円

【事業効果】

補聴器購入助成を56件実施し、聴力低下によるコミュニケーション能力の低下や閉じこもりによるフレイルの予防を図り、高齢者の積極的な社会参加や地域交流を支援し、介護予防や認知症予防を図った。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
一般財源		1,165,242円	
合 計		1,165,242円	

予算書 事業名	石綿管更新事業	部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目		政策	2 都市基盤の景色		
款	—		誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち		
項	—	施策	3 命を支える水の安全安心な循環の推進		
目	—	施策の展開	2 災害に強い水道		
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
130,510,000円		104,337,213円	52,800,000円	145,630,346円	△41,293,133円

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 水道事業創設当時（S48～S50）に布設され老朽化した石綿セメント管を耐震性の高い管に更新することにより、安定した水道の供給を推進する。 【事業規模】 ○石綿配水管更新工事 52,800,000円（一般競争入札） ダクタイル鋳鉄管φ200mm L＝482m 【事業効果】 耐震性の高い管に更新することにより水道水の安定供給の推進、地震による断水・漏水被害の軽減等、維持管理コストを削減できた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
水道事業会計		52,800,000円	
合計		52,800,000円	

予算書 事業名	配水管布設事業	部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給	都市建設部 上下水道課

決算書のページ			—	総 合 計 画 の 体 系					
予算科目				政策	2 都市基盤の景色				
款		—			誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち				
項		—		施策	3 命を支える水の安全安心な循環の推進				
目		—		施策の展開	2 災害に強い水道				
予算現額			決算額（本年度） ①		うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②		決算額（比較） ①－②	
130, 510, 000円			104, 337, 213円		21, 054, 000円	145, 630, 346円		△41, 293, 133円	

政策実行計画事業概要等	
【事業概要】 都市計画道路3・4・20号成田七栄線の整備計画に合わせ配水管を布設する。 【事業規模】 ○配水管布設工事 21,054,000円 H P P E（配水用ポリエチレン管）φ150mm L＝228m 【事業効果】 耐震性の高い管を布設することにより水道水の安定供給を推進できた。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
水道事業会計		21,054,000円	
合計		21,054,000円	

予算書 事業名	下水道整備事業	部課等名
政策実行 計画事業	公共下水道の整備	都市建設部 上下水道課

決算書のページ		—	総 合 計 画 の 体 系		
予算科目			政策	2 都市基盤の景色	
款	—			誰もが暮らしやすい未来へとつむぎ輝くまち	
項	—		施策	1 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進	
目	—		施策の展開	4 汚水対策の強化	
予算現額		決算額（本年度） ①	うち政策実行計画 事業額	決算額（前年度） ②	決算額（比較） ①－②
209, 185, 000円		190, 794, 175円	174, 205, 902円	91, 979, 817円	98, 814, 358円

政策実行計画事業概要等

【事業概要】

老朽化した下水道施設の維持管理や市街化区域の未整備地区、下水道全体計画区域内における集中浄化槽を使用する団地を含む公共下水道の整備を推進する。

【事業規模】

- ・富里三号汚水枝線工事委託 VUφ200開削L=151.8m 15,980,000円(補 7,200,000円)
- ・富里第5処理分区汚水枝線工事委託 φ200推進L=212m 65,910,000円(補27,000,000円)
- ・富里市流域関連公共下水道事業計画変更業務 期間延伸 6,160,000円
- ・富里三号汚水枝線工事家屋事後調査業務 2宅地 869,000円
- ・富里三号汚水枝線管路実施設計委託 VUφ200L=501.8m 10,500,000円
- 委託費計 99,419,000円
- ・マンホールポンプ交換工事 中沢No.2 1基 16,500,000円
- ・日吉台団地中継ポンプ場No.1ポンプ交換工事 1基 17,363,500円
- ・美沢一号汚水枝線工事 PEφ100開削L=216.2m 17,237,000円
- ・富里一号汚水枝線工事 VUφ200開削L=151.8m 9,957,200円
- ・公共汚水樹設置工事費 3か所 1,559,800円
- ・日吉台団地中継ポンプ場破砕機交換工事 1基 9,460,000円
- 工事請負費計 72,077,500円
- ・土地購入費 2筆 283,229円
- ・固定資産購入事務費 用地測量・不動産鑑定・補償費 2,426,173円
- 用紙・補償費計 2,709,402円

【事業効果】

下水道を整備することにより河川等の公共用水域の水質汚濁の防止や、周辺環境の衛生面の改善が図られた。

また、下水道施設の適正な維持管理により安定した排水機能が保たれ、住みよいまちづくりが可能となった。

政策実行計画事業【財源内訳】

区 分	名 称 等	金 額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	34,200,000円	1/2
企業債	公共下水道事業債	125,300,000円	
下水道事業会計		14,705,902円	
	合計	174,205,902円	

政策ごとの主要事業一覧

政策 1 **福祉のまちの景色** 【28 事業】 () 内は政策実行計画事業名

地域でつながり守り合う 子どもから高齢者まで全ての人が安心して暮らせる元気なまち

○社会福祉総務事業(地域福祉力の強化).....	18
○社会福祉総務事業(地域福祉セミナーの開催).....	19
○子ども等医療費助成事業(子ども医療費制度の充実).....	29
○とみさと入学お祝い金事業(子育て世帯の支援).....	30
○こども園運営事業(幼児期の運動遊び支援).....	33
○こども家庭センター事業(子育て相談・支援体制の充実).....	31
○妊娠・出産包括支援事業(子育て相談・支援体制の充実).....	35
○給食事業(学校給食費無償化の拡充).....	71
○子どものための教育・保育給付事業(子どものための教育・保育の充実).....	32
○私立保育園等運営助成事業(子どものための教育・保育の充実).....	27
○幼稚園振興事業(子どものための教育・保育の充実).....	62
○放課後児童健全育成運営事業(放課後児童健全育成の充実).....	28
○社会福祉総務事業(結婚から子育てまでの重点支援).....	20
○保健福祉事業(介護予防・生活支援サービスの提供).....	77
○包括的支援事業【介護保険特別会計】(地域包括支援センターの運営).....	74
○介護保険支援事業(介護保険制度の安定的な運営).....	22
○介護保険事務電算処理事業【介護保険特別会計】(介護保険制度の安定的な運営).....	73
○その他事業【介護保険特別会計】(包括的支援の実施).....	75
○認知症施策推進事業【介護保険特別会計】(介護予防・生活支援サービスの提供).....	76
○障害者総合支援区分認定事業(障害者の暮らしづくり).....	23
○障害者総合支援介護・訓練等給付事業(障害者の暮らしづくり).....	24
○障害者総合支援地域生活支援事業(障害者の暮らしづくり).....	25
○健康なからだづくりのための総合推進事業(健康なからだづくりの推進).....	37

○特定健康診査等事業【国民健康保険特別会計】(特定健康診査・特定保健指導の実施) ……	72
○後期高齢者健康診査受託事業(後期高齢者健康診査の実施)……………	26
○予防事業(定期予防接種の推進)……………	34
○健康増進事業(健診及び保健指導の充実)……………	36
○自立生活支援事業(自立した生活への支援)……………	21

政策2 都市基盤の景色【12 事業】

誰もが暮らしやすい 未来へつつむぎ輝くまち

○都市計画策定事業(にぎわい拠点づくり)……………	53
○七栄新木戸地区土地区画整理事業(にぎわい拠点づくり)……………	56
○都市計画策定事業(良好な都市景観の形成)……………	54
○空家等対策事業(良好な都市景観の形成)……………	55
○下水道整備事業【下水道事業会計】(公共下水道の整備)……………	80
○街路整備推進事業(都市の骨格を形成する軸づくり)……………	57
○公共交通機関推進事業(地域に合った公共交通体系づくり)……………	9
○石綿管更新事業【水道事業会計】(上水道の安定供給)……………	78
○配水管布設事業【水道事業会計】(上水道の安定供給)……………	79
○税務総務事業(デジタル化の推進)……………	16
○戸籍住民基本台帳事業(デジタル化の推進)……………	17
○情報システム管理事業(デジタル化の推進)……………	15

政策3 安心・安全なまちの景色【6 事業】

災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる安全なまち

○防災事業(災害対策の強化／危機管理体制の強化)……………	12
○消防団車両整備事業(消防団の消防力向上)……………	58
○消防団拠点施設等整備事業(消防団の消防力向上)……………	59

○防災行政無線事業(危機管理体制の強化)	13
○交通安全施設整備事業(交通安全施設の整備)	52
○通学路安全対策事業(通学路の安全対策)	69

政策 4 **産業のまちの景色** 【8 事業】

地域の良さを活かした 富里ならではのにぎわいのまち

○すいかの里生産支援事業(すいか生産の支援)	42
○経営体育成支援事業(農業振興と経営の安定化に向けた取組)	43
○経営体育成支援事業(富里農業の気候変動適応)	44
○有害鳥獣被害防止総合対策事業(有害鳥獣からの農産物被害防止)	45
○企業誘致事業(企業の誘致)	47
○商工振興事業(産業の振興)	46
○産業振興推進事業(産業の振興)	48
○観光推進事業(観光・交流づくり)	49

政策 5 **自然・生活環境の景色** 【5 事業】

豊かな自然に抱かれた 安心して暮らせるまち

○森林整備活用事業(森林の再生と保全)	39
○清掃総務事業(分別収集・資源化の推進)	40
○廃棄物処理事業(分別収集・資源化の推進)	41
○庁舎管理事業(公共施設の省エネルギー化)	8
○地球温暖化対策事業(地球温暖化対策の推進)	38

政策 6 **教育のまちの景色** 【11 事業】

ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く人づくりのまち

○教育指導事業(ICTを活用した教育の環境整備)	60
○個別指導補助員配置事業(児童・生徒への個のニーズ支援)	61
○複合施設化事業(情報・芸術・文化の発信拠点づくり)	67
○文化振興事業(情報・芸術・文化の発信拠点づくり)	65
○旧岩崎家末廣別邸保存活用事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	66
○末廣別邸公園維持管理事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	51
○体育運営事業(誰もがスポーツを楽しむ環境づくり)	68
○社会体育館管理運営事業(誰もがスポーツを楽しむ環境づくり)	70
○生涯学習事業(青少年の健全育成)	63
○放課後子ども教室推進事業(青少年の健全育成)	64
○男女共同参画推進事業(男女共同参画社会づくり)	10

政策 7 **連携と交流のまちの景色** 【5 事業】

多様な主体と連携・交流するまち

○市民活動サポートセンター事業(市民活動サポートセンターの充実・強化)	11
○広報事業(市公式ホームページの快適化)	6
○多文化共生推進事業(多文化が共生するまちづくり)	14
○観光推進事業(富里の魅力を発信)	50
○ファンクラブ運営事業(ファンクラブの設立・運営)	7

政策 8 **行政経営の景色** 【1 事業】

運営から経営へ 歳入改革による持続可能なまち

○職員研修事業(職員のスキルアップ)	5
--------------------------	---